

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 元年 3 月 6 日

記入 昭和 元年 3 月 6 日
調査者氏名 龍 下 良 信

01389001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 果樹 (日本語) 106 果樹 (リンゴ)	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	2 年 2 月 5	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): 遼寧省農業科学研究所 (日本語): 遼寧省農業科学研究所					
② 隊員勤務先名称: 遼寧省果樹科学研究所 所在地: 遼寧省蓋縣熊岳鎮 日本語名称 (遼寧省果樹科学研究所) 主要都市 (瀋陽市) から 60 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当研究所は南満州鉄道 (株) の果樹苗場として 1909 年に設立。以来、時代の变迁を経て果樹専門の研究機関となったのは 1984 年からである。総面積 130ha (リンゴ 68ha、ブドウ 0.3ha、梨 1.2ha など)。7 つの研究室があり、職員数 530 名。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 写真添付 - うち研究職 140 名 (大学以上の高級研究員は 20 名)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 当研究室の栽培技術研究室、土壌肥料室で従事する高級研究員					
② 技術の範囲: } 上記研究室において、 a. 外国からの導入品種の栽培技術普及					
③ 業務の形態: } 日本種 (富士、国光)、米同種 (プリシヤス、ゴールデン) などと栽培研究しているが果実が小さい、赤くならない等の問題を抱えている。 b. 外来種に対して中国において最適な土壌形成、施肥の研究。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: CP: 農学系高等専門学校卒、経験 10 年程。					
⑤ 現地で利用できる機材: 顕微鏡 (オリンパス、ツァイス他)、蛋白質・土壌分析器 (スウェーデン製) 等。一応研究機材は揃っている。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 中国の各地果樹試験場では外国からの品種を導入して、栽培技術や、組織培養による苗の大量生産などの研究を続けているが、未だ商品として満足が行く果実を恒常的に生産出来るまでの栽培技術は確立しておらず、日本からの技術者派遣への期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大学 (農学) 卒、研究経験 3~5 年程度 リンゴ栽培に関する					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 昭和 元年 9 月 16 日
記入 昭和 元年 9 月 16 日

調査者氏名 国内一課 渡辺 肇

89/104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
013 中国	(現地公用語) 果树园艺	新規	(男) 1 人	2 年 8 月	
	(日本語) 106 果樹	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 天津市科学技术委員会					
(日本語): 天津市科学技术委員会					
② 隊員勤務先名称: 天津市农林局林果良种场					
日本語名称(天津市农林局果樹良种場)					
所在地: 天津市西楊柳青十八街南					
主要都市(天津市内)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1986年設立。職員総数17名(うち技術者9名)、補助スタッフ780名。					
天津市農林局に所属し、果樹の生産(りんごが主、他に桃・す桃・ぶどう)、苗木の生産、養鶏、野菜栽培、農民に対する指導等を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 耕地面積 100ha (うち 70ha が現在使用されている)、事務所					
スタッフ子弟用の小学校、売店等。乗用車 2 台、トラック 7 台。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 生産課所属の技術アドバイザー					
② 技術の範囲: 果樹(りんご)の生産管理に係る技術指導					
③ 業務の形態: 21haの耕地に現在18,000本のりんご樹(アメリカ産 RED STAR DELICIOUS が中心)が植えられ、果樹の生産が行われている。隊員は果樹園の生産管理(栽培技術、病虫害対策等)に関する技術指導を行なう。					
可能であれば、りんご苗木の生産に関する技術指導も期待されている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生産課課長、男 30 才、準農芸師					
専門学校卒、りんごの栽培経験 9 年。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター 3 台、噴霧機 2 台					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同良种場は試験場というよりも果樹・苗木の生産所であるが、歴史も浅く、職員の知識・技術ともに十分なものとは言えない。					
現在、りんご(果樹)の生産量は 2,500kg であるが、これを 75,000kg に、また苗木の生産を年間 7~10 万本にし、市場に供給することが計画されている。隊員には、日本の先進的な栽培技術により、増産計画の達成に資することが期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
(実務経験 5 年以上) (RED STAR DELICIOUS 種に関する知識)					
年齢は 30 才前後がよい。					
※ 事務局記入					

69-A

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 9 月 25 日

調査者氏名

243-86-001

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ	(現地公用語) Horticulturist	新規	(男) 1 人	2 年 8 月	
	(日本語) 106 果 樹	交 替	(女) 人 (男女不問) 人		

(1) 配 属 先

① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Agriculture.
(日本語): 農 業 省

② 隊員勤務先名称: Dedza Hills Rural Development 日本語名称 (デザ丘陵開発プロジェクト)
所在地: project / デザ 主要都市 (リロングエ) から 80 キロ

③ 事業規模及び内容: デザを中心として約 192,000 ha の地域に住む農民約 41,000 人を対象に農業生産向上のための技術指導、適性作物の指導、AID トレーニングスクール運営を行なっている。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務棟、2. 小規模な野菜試験場、AID 農民のためのトレーニングスクール (1 回につき 2 週間のコース)

(2) 隊員の業務内容

① 隊員の業務上の地位: Technical officer (果樹担当)

② 技術の範囲: リンゴ、もも、うめ、マンゴ等の温帯、熱帯性果樹の栽培技術、苗木生産

③ 業務の形態: このプロジェクトでは 80 名のスタッフがあり、村々で農民の技術指導を行なっているが、隊員は、このスタッフを指導する。農民を指導するスタッフと共に村へ出張し、スタッフの指導内容を補佐する。また、農民へのデモンストラティブ用としての果樹試験場の設立にも携わっている。

④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: マラウイの農業学校で園芸と野菜を学んだシニアテクニカルアシスタント (40 才) を含め、80 名のスタッフがいる

⑤ 現地で利用できる機材: 果樹のせん定バサミ、噴霧器等、基本用具は備えている

⑥ 第 3 国人等の配置状況:

なし

⑦ 使用する言語:

英語

(3) 受入希望の背景と受入国の期待: デザ地域は、気候的に比較的寒く、園芸作物の生産が盛んでいることから、今後、農民への指導もこの分野に力を入れたい意向であるが、現在、スタッフには園芸作物、特に果樹の専門知識、技術をもつ者がおらず、この指導、訓練をする人材が必要となっている。

(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

1. 大学農学部卒

② 実務経験 3 年以上

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成2年8月27日
調査者氏名 天野真由美

25390019

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
ニジェール	(現地公用語) CULTURE FRUITIERE	新規	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	91年 8月	
	(日本語) 果樹 106	交替			
(1) 配属先					
①配属先名称 (現地公用語) Ministere de l'Hydraulique et l'Environnement					
(日本語) 水利環境省					
②隊員勤務先名称: Service de l'Environnement d'Ouallam a Bani 日本語名称(ウラム環境事務所バニバング)					
所在地: バニバング 主要都市(ニアメ)から240キロ					
③事業規模及び内容: ウラム環境事務所はウラム郡全域(2240km ²)における植林及び樹種選定、苗木供給のための育苗等の森林行政に係る技術指導を行っており、バニバングに支所がある。					
④設備概要(写真添付が望ましい): ウラム事務所には車1台。育苗場。事務所。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位: 普及員					
②技術の範囲: 果樹栽培技術及び指導技術					
③業務の形態: バニバングに拠点を置いて、村人への果樹栽培の技術指導。具体的には、現地で購入または、採取した果樹の種子から育苗し、それを栽培する技術、できれば接ぎ木の技術も指導。					
また、チーム派遣プロジェクトの1員として植林、野菜、視聴覚教育の隊員とともに、防砂、防風林、家畜除けの柵、薪炭材用の木の植林を手伝うことある。					
④対象者及びカウンターパート技術水準、学歴及び年令: 村人					
⑤現地で利用できる機材: 特に無し。					
⑥第3国人等の配置状況: 月1回程度、ドイツ人ボランティア(NGO)が巡回。					
⑦使用する言語: フランス語、ジェルマ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 砂漠化防止と農村復興を目標とするニジェール国の期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○専門学校卒以上 実務経験 ○単車免許					
*事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

JV(FAX)051 7

記入 1990年7月 日

調査者氏名 月井 芳三
大畑 明子

26190103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
セネガル	(現地公用語) ARBORICULTURE (日本語) 果樹	新規 (交替)	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	91年8月	
(1) 配属先 <u>Sécrétariat d'Etat à la Décentralisation</u>					
(1) 配属先名称(現地公用語): <u>Sécrétariat Exécutif des Actions du CERP</u> (日本語): <u>地方分権府農村開発センター</u>					
(2) 隊員勤務先名称: <u>CERP de Diouloulou</u> 日本語名称(ディール-農村開発センター) 所在地: <u>ディール</u> 主要都市(ダカール)から 90 キロ					
(3) 事業規模及び内容: <u>ディール-郡全体の総合開発を目的とし、農林水産、生活改善等、すべてを統括している。</u>					
(4) 設備概要(写真添付が望ましい): <u>事務所</u>					
(2) 隊員の業務内容					
(1) 隊員の業務上の地位: <u>農業技術者(農業改良普及員)</u>					
(2) 技術の範囲: <u>基本的栽培技術(育苗、定植、つぎ木、せん定等)および流通組織運営に関する知識</u>					
(3) 業務の形態: <u>郡内巡回業務</u> <u>農民に対して果樹技術の普及</u> <u>ディール-町内にある組合組織内での指導</u>					
(3) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <u>農民が対象</u>					
(5) 現地で利用できる機材: <u>小農具</u>					
(6) 第3国人等の配置状況: <u>—</u>					
(7) 使用する言語: <u>フランス語 > ヲウラ語</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <u>青年と農村の格差は大きく、農村振興はセネガル政府にとって大きな課題のひとつである。現在のモカール-的な農業(耕作、シレントラックセイル)は、現金収入源となる。野菜、果樹等の栽培の普及を促している。協力隊員に対しては、農民に対する巡回による細かい指導を期待している。</u>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): <u>農学系短大卒業程度</u> <u>経験あれば望ましい</u> <u>の運転免許は自動車運転免許</u>					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{4月}昭和 2 年 8 月 27 日

調査者氏名 筒井 昇

273-90-104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) FRUITS GROWING	新規	(男) / 人	2 年 7 月	
	(日本語) 果樹 106	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF PRIME MINISTER'S OFFICE					
(日本語): 総理府					
② 隊員勤務先名称: REGIONAL DEVELOPMENT DIRECTOR (RDD), IRINGA 日本語名称(イリंगा州開発庁)					
所在地: MBUYUNI IRINGA 主要都市(イリंगा)から 90 キロ					
③ 事業規模及び内容: 対象となる農村は、10数年前の外国機関の建設した灌漑施設を利用して、主にたまねぎとトマトを栽培している。RDDのプロジェクトとして現地に、果樹生産の導入を計る。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 対象農民2815家族で、マヘンゲ谷の低地、タザナハイウェイ沿いに位置する。農地面積 2~3ha、(デモンストレーション農場)、年間降雨量800mm					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位農業普及員					
② 技術の範囲: 果樹栽培の一般知識と栽培技術。熱帯果樹の知識。					
③ 業務の形態: 村に隣接するデモンストレーション用のRDD直轄農場で、熱帯果樹を含む各種果樹を試験栽培し、土地に適した樹種を探るとともに付近農民への普及を計る。同時に、村の農業生産物の調査を調査し、果実の需要度、市場における競争力等を調べ、次の協力段階のための基礎データ作りをする。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業普及員(ブァナジャンバ)、一般農民					
⑤ 現地で利用できる機材なし					
⑥ 第3国人等の配置状況なし					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現地は、10年ほど前に、農業普及員(現地)がグァバ、ライムマンゴー、パパイアなどを栽培し農民への普及を計ったが結局農民の興味を引くに至らず、計画は頓挫し、活動も中断された。今回隊員が参入することによって地域活性化が行われ、市場価値の高い果実の生産によって、低迷している経済に活力を与えることを期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○農業高校卒以上、経験重視					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 2 年 8 月 27 日

調査者氏名 筒井 昇

272-90-105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) FRUITS GRAWING	新規	(男) 1 人	3 年 / 2 月	
	(日本語) 果樹 106.	交替	(女) 人		
		(男女不問) 人			
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE & LIVESTOCK DEVELOPMENT					
(日本語): 農業畜産開発省					
② 隊員勤務先名称: MBEYA REGIONAL AGRICULTURE DEVELOPEMENT OFFICE 邦語名称(ムベヤ州農業開発局)					
所在地: MBEYA 州 TUKUYU 郡 ISONGOLE 主要都市(ムベヤ)から 35 キロ					
③ 事業規模及び内容: ムベヤ州直属の果樹苗木生産プロジェクトの一つで、現在約4エーカーの落葉果樹苗木場を運営しており、付近農民に苗木を販売し、普及促進を計っている。今後約6エーカーまで拡大してゆく予定である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 苗木場 1 エーカー					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位 EXTENTION OFFICER 農業改良普及員係長					
② 技術の範囲: リンゴ、モモ、ナシ、プラム、アボガド等の果樹繁殖栽培指導ができる技術					
③ 業務の形態: カウンターパートとともに、苗木場において果樹、苗木生産の拡大を計り、同時に農家を巡回し、リンゴ、モモ等の果実品質向上のための栽培技術指導を行う。また、果樹の品質改良、野菜の生産販売(キャベツ、はくさい等)を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業短期大学卒 28 才、実務経験豊富					
⑤ 現地で利用できる機材 剪定バサミ、ノコギリ、芽接ぎナイフ、農薬散布器					
⑥ 第3国人等の配置状況 なし					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 高品質の温帯果実を生産し、都市に住む外国人、または一流ホテルを対象として市場を確保し、果樹栽培農家の増収を図るプロジェクトの目的のために、現地スタッフの知識、技術不足を補うため、隊員の活躍が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
(大学卒(園芸専攻)、実務経験3年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 2 年 7 月 3 / 日

調査者氏名 筒井昇

273-90-106

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) FRUITS GRAWING	新規	(男) 人	3 年 7 月	
	(日本語) 果樹 106	交替	(女) 人 (男女不問) / 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): PRESIDENT'S OFFICE					
(日本語): 大統領府					
② 隊員勤務先名称: CAPITAL DEVELOPMENT AUTHORITY (CDA) 日本語名称(首都開発公団)					
所在地: DODOMA 主要都市(ドドマ)から キロ					
③ 事業規模及び内容: 隊員は CDA 内の緑化保全部 (DEPA. OF HORTICULTURE & CONSERVATION (DHC)) に属し、職員数 170 名、ドドマ市周辺の約 2 万 ha に及ぶグリーンベルトおよびオープンスペースの緑化保全業務を行なう。 13					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 現在人口 13 万人に対する 9500 ha の開発が進められている。					
ナーサリー(育苗場)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位 FRUIT SPECIALIST					
② 技術の範囲: 細かな技術よりも、業務を円滑に進めてゆくマネジメントが要求される。熱帯果樹の知識、土壌、灌漑(畝間灌漑)の知識					
③ 業務の形態: 現隊員はドドマ西 13 Km にある CDA 所有の ZUZU 果樹園(約 19 ha)において灌漑システムを作り、熱帯果樹の栽植を行なっている。交代隊員はこの業務を引き継ぐとともに、CDA ナーサリー(育苗場)内にある果樹園の整備を行うことになる。同活動は JOCV「緑の協力プロジェクト」の中で行なわれるものであり、プロジェクト実行計画に従って業務を実施する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: ダレスサラーム大学卒のシニアオフィサー(知識は十分なものを持っている)					
⑤ 現地で利用できる機材 灌漑用 3 インチ塩ビ管、ポンプ、車両(大型トラック、給水車)、その他緑の協力プロジェクトによる支援機材が適宜使える。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: JICA 専門家 1 名、隊員 10 名(8 月現在)					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1973 年タンザニア政府のドドマ遷都決定と同時に CDA が発足し、首都建設のため各方面において世界各国からの協力援助がなされている。こうした中で首都周辺の環境整備のための緑化保全業務は 1976 年の業務開始以来、当国においても非常に重要視されており、1985 年以降現在に至るまで当業務における唯一の援助国に対する期待は大きく、森林業務とともに、アグロフォレストリーの支援も期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大学卒 熱帯果樹に関する知識					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 13 年 9 月 1 日

調査者氏名 本間 誠

31986027

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名案
コロンビア	(現地公用語) FRUTICULTURA (日本語) 106. 果樹	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Corporación Autónoma Regional Rio Negro y Nare (日本語): リオネグロ地域開発公社 (CORNARE)					
② 隊員勤務先名称: 同上 日本語名称: 所在地: Autopista Medellín-Bogotá 54km Santuario 主要都市 (メデジン市) から 54 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当開発公社は設立から 4 年程の公社で、現在メデジン市郊外、リオネグロ、サント・アリオ市を中心にマケダレナ川に至る地域の総合開発事業に取り組んでいる。サント・アリオ市に本部があり、各地に 4ヶ所 支部が置かれている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 公社本部 (サント・アリオ市) 区内支部 4ヶ所、植林の苗床 3ヶ所、公用車 (ジープ、トラック等) 14 台、水質検査試験所、東カリカ大学共用農業試験設備。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術顧問					
② 技術の範囲: 当地での熱帯果樹に加え、商品価値の高い果樹の栽培技術指導、普及加工の知識、技術がほしい。					
③ 業務の形態: 当公社が援助している各地域の協同組合において果樹栽培の技術指導から有用種の普及、市場調査、輸送指導、一次加工等の指導にあたる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材: 試験農場で一般農機具、トラクター 3 台					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: JOCV 3 名					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当公社は域内のダム建設とともにその構想がもたらした水力発電の範囲の一部が公社の活動資金となっており、① 地域開発のプランニング、② 各自治体に対する行政指導、③ 水、森林資源の保護と活用、④ インフラストラクチャーの整備、⑤ 地方創生計画など多岐にわたる業務をしており、農業分野においては地域農民への技術指導や農業加工の普及に強い関心を持っている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): (農業部会)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 9 月 7 日

調査者氏名

堀川 満

364-88-104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Fruticultura (日本語) 果樹 106	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	1992年2月 03/2次隊	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Escuela agropecuaria y forestal de Concepción 日本語名称(国立コンセプション農業高校) 所在地: コンセプション県 コンセプション市 主要都市(アスンシオン)から550 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1938年創立, 6年制, 男子校, 全寮制, 生徒数約180名。 一般科目および農業科目について学習。校長以下専門科目教員6名(アスンシオン大卒)。 専門科目助手(6名同校卒), 一般科目教員8名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 一般教室, 寄宿舍, 実習農場, 自給用農園, 畜舎(牛, 豚, 鶏)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業科目実習担当教員					
② 技術の範囲: 農業知識全般, 果樹栽培知識・技術(苗木生産, 接木, 高接更新, 整枝, 剪定, 施肥) レモン, パイナップルが多い。					
③ 業務の形態: AM 7:00 ~ 11:00, PM 1:30 ~ 5:00. 各学年とも1日のうち半分が実習授業となる(午前あるいは午後)。隊員は同僚教員とともに実習担当となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 第1~6学年までの生徒。 現在のところ特定のカウンターパートはないが, 赴任後現教員の中から選出されることになる。農学部卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 大型トラクター1台, 小型トラクター1台, 一般農耕機具。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語, ガラニ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校生徒はコンセプション県全土から集まっている。 同校の技術レベルの向上を目的とするのも大きな目標であるが, 同校の生徒が広くコンセプション全土に根づき, 地域の農業レベルの底上げをしていくことを望んでおり, 協力隊の技術協力に大きな期待が寄せられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒 農学部 栽培経験2年以上 教員経験があれば望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 9 日

調査者氏名

堀川 満

90-009

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) Horticultura (日本語) 106 果 樹	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	1991年 2 月 2 年/2 次	
(1) 配 属 先 MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA, DIRECCION DE INVES-					
① 配属先名称(現地公用語): TIGACION Y EXTENSION AGROPECUARIA Y FORESTAL					
(日本語): 農林省 農林畜産試験普及局					
② 隊員勤務先名称: M.A.G., D.I.E., A.F. CAMPO EXPERIMENTAL 日本語名称(シヨレ農業試験場)					
所在地: AGRICOLA DE CHORE, サンドロ県 シヨレ市 主要都市(アスンシオン)から 300 キロ					
③ 事業規模及び内容: 同試験場所有の 84ha の圃場で熱帯果樹(マンゴ、バナナ、アボカド、柑橘類) 工芸作物、植林等の試験、調査を行っている					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 試験場舎 1 棟, 84ha 圃場,					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 果樹担当職員					
② 技術の範囲: 果樹園及び苗床の管理、販売、果樹栽培法の一般知識、接木技術					
③ 業務の形態: 果樹園において、マンゴ、バナナ、柑橘類、カキ、ビワ、アボカド等の栽培管理指導、苗木の養成及び接木の指導 勤務時間: 午前 7:00 ~ 11:30 午後 14: ~ 17:00					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学農学部卒 28 才、経験年数 3 年、果樹についての知識が豊富					
⑤ 現地で利用できる機材: 必要な資材はほぼ整っている。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: ドイツ人専門家 (GTZ)					
⑦ 使用する言語: スペイン語, ガラニ-語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 果樹栽培の普及により市場の開拓を目指しているから、果樹に対する豊富な知識が無い為、それを少しでも普及指導してもらいたい。 技術					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 熱帯果樹 及び 柑橘類の(接木)経験。 (大学農学部 果樹専攻者)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 27 年 9 月 6 日

調査者氏名 堀川 満
武岡 鳴人

364-90-116

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) FRUTICULTURA (日本語) 106果 樹	新規 ☒ 替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	1992年2月 03/2次隊	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA (日本語): 農牧省					
② 隊員勤務先名称: Cooperativa Colonias Unidas Agr. Ltda. 日本語名称(アソシアシオス農業協同組合) 所在地: イタプア県 オブリガド市 主要都市(エンカルナシオン)から 40 キロ					
③ 事業規模及び内容: 組合員約3,000人, 従業 約400人の農業協同組合。ドイツ人の移住地の為組合員の大半はドイツ系パラグアイ人。組合員の農生産物の流通販売, 融資, 営農指導, 大型スーパーマーケット, ガソリンスタンドの経営等多角的に事業を展開している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所1棟, 果樹圃場約1ha.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 果樹栽培技術普及員					
② 技術の範囲: 果樹(柑橘類が最も多く, その他, モモ, ブドウ, スモモなど)栽培における剪定, 病虫害防除などの一般管理。					
③ 業務の形態: 農協の職員と同一勤務体制の中で働く。農牧技術普及課に配属。主に組合員に配布する苗木の生産及び組合員への栽培技術普及活動に携わる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令: 対象者は果樹農家。カウンターパートは農高卒21才。野菜隊員のカウンターパートでもある。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター 他 一般農機具。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 農協所在地はドイツ人移住地で, 界限には他国からの移住者も多い。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地区では果樹, 野菜等を遠くアスンシオン市場に購入しており, 価格, 新鮮さに問題がある。組合では果樹, 野菜栽培の普及を図り, 自給体制を整えた後, 出荷販売体制へと広げる計画であり, 組合員の果樹栽培に対する関心も高い。しかし, 栽培管理技術は普及されておらずその普及員を協力隊側に求めている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 果樹栽培経験(特に柑橘類, モモ, ブドウ) 1年以上 ☒ 接木技術 単車運転免許					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 2 年 9 月 14 日

調査者氏名 岩田 英二

046-96-109

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
フィリピン	(現地公用語) Mushroom culture (日本語) キのニ (112)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	3 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Benguet State University : BSU (日本語): ベンゲット 大学					
② 隊員勤務先名称: BSU, Mushroom Research Project 日本語名称 (キノの研究プロジェクト) 所在地: La Trinidad, Benguet 主要都市 (バギオ) から 6 キロ					
③ 事業規模及び内容: 大学院、大学、高校、小学校で構成されている国立大学 (生徒数約 4600 人) のキノの研究プロジェクトにマネージャー 1 名、スタッフ 3 名が勤務している。しいたけ、マッシュルームの栽培研究、種菌の生産研究を行っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 20a の土地にキノの栽培場、事務所 1 室、セミナー室 1 室、グローウイングチェンバー (栽培棚) 室、インキュベーター室					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術 アドバイザー					
② 技術の範囲: しいたけ、フレンチマッシュルーム、オイスターマッシュルームの種菌生産、栽培研究					
③ 業務の形態: しいたけ、フレンチマッシュルーム、オイスターマッシュルームの栽培技術、種菌の生産技術の改善及び指導、農家の普及活動、薪木の素材開発 (現在箱わらを使い、フレンチマッシュルームの栽培をしている)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学院卒業、31 才、実務経験 4 年					
⑤ 現地で利用できる機材: 黒菌箱、オートクレーブ、マイクレスコープ (Model L-101)					
⑥ 第 3 国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 何カ / 語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1986 年から始められたプロジェクトであるが、プロジェクトマネージャー、スタッフ共に、栽培方法を開発中で適性技術はまだ確立出来ておらず、経験者 (隊員) の技術的指導を期待している。採集、適確な技術を確立し、農家の普及活動を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大学院卒業 実務経験 1 年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 9 月 9 日
調査者氏名 田中 敏裕

328 89102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ共和国	(現地公用語) ENTOMOLOGIA (日本語) 1/5 病虫害	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	90年 8 月 H2/1 次	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Secretaria de Estado de Agricultura (日本語): 農務省					
② 隊員勤務先名称: Centro Sur de Desarrollo Agropecuario 日本語名称(南部農業開発センター) 所在地: San Cristobal, Apurimaco 主要都市(首都)から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: サクリストバ市郊外の本試験場(120ha)の他に、5ヶ所支場を持つ。植物テクノロジー、植物保護、土壌水、統計分析の4研究部門から成り立ち、職員数約300名、研究専任スタッフは60名弱である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 植物病理、昆虫、雑草、微生物繁殖、土壌-水分分析実験室あり。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 植物保護部 研究指導員					
② 技術の範囲: 昆虫に関する専門知識と研究経験 害虫駆除法に精通している。					
③ 業務の形態: 昆虫実験室を中心に、西南部の昆虫採集・調査、研究標本作りを行なう。近年の虫害状況を調査・分析し、虫害対策プログラム作りに関与、指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 地域農民 カウンターパート: 農業技師(大卒)					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
現在南部地域において Mosca Blanca と呼ばれる虫が大量発生し野菜の栽培が全面的に中止されている状況である。一方では農薬の乱用による汚染問題も深刻化しており、打開策も模索中である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
修士程度(農業、病虫害関連)					
病虫害に関する知識と3年以上の経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 月 17日

調査者氏名 奥本秀一

34989017

A

ホンデュラス事務所

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格
ホンデュラス	(現地公用語) Fitopatología y Entomología (日本語) 病虫害 115	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	平成 2年 2月 2/2	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Secretaria de Recursos Naturales (日本語): 天然資源省					
② 隊員勤務先名称: Proyecto Demonstrativo Agrícola de la Esperanza 日本語名称ホスパランサ農業プロジェクト) 所在地: フ・エス・パランサ 主要都市(ジャテパケ)から 90 キロ					
③ 事業規模及び内容: ホスパランサの冷涼な気候を利用し、野菜・果樹・穀物・花卉・マニoca 試験栽培されており、特に林木に伴う病虫害の防除研究も行なわれている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 農場24ha、事務所、研修所、実験室、倉庫、修理工場 冷凍室。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: Ingeniero (農業技師)					
② 技術の範囲: フィールド調査、実験計画、実験、データ処理、結果報告など 植物病理学における総合的な能力が必要である					
③ 業務の形態: プロジェクトで栽培されている野菜・果樹・穀物・花卉において問題となっている病害のフィールド調査及び防除に関する研究を行う 現在は、特にジャガイモの疫病について調査を行っており、その防除法の確立を当面の目標としている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
病害・虫害兼任のカウンターパート1人 (Ingeniero)					
⑤ 現地で利用できる機材: 顕微鏡、インキバーター、オートクレーブ、試験管、シャーレ、ビーカー、ピペット PHメーター、滅菌箱等...					
⑥ 第3国人等の配置状況: 平和部隊 (Cuerpo de Paz アフリカ)					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: プロジェクトで多くの作物が試験栽培されており、かなりの成果をあげているが、ホンデュラスで栽培されている主要作物の導入などもあり、病害防除の面でいまだに課題がある。特に病虫害の防除施設を有している試験場はホンデュラス国内において少なく、将来的にこれを必要とする。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農作物の病害防除関係で3~4年の実務経験のある者が望ましいが、大学及び短大で(植物病理学を専攻した者)でも可					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和60年 3月 6日

調査者氏名 須田 崇
前田 英男

367-89003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
NOIL-	(現地公用語) CONTROL DE ENFERMEDADES Y PLAGAS (日本語) 病虫害	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不明) 人	1990年 2月	
(1) 配属先					
1) 配属先名称(現地公用語): AUTORIDAD AUTONOMA DE MAJES (日本語): マス自治公団					
2) 隊員勤務先名称: GERENCIA DE INVESTIGACION 日本語名称(試験栽培課) 所在地: km 8 Carretera A Yura MAJES 主要都市(アレキパ)から100キロ					
3) 事業規模及び内容: クスコ県境のコンドロマタムより近い灌漑用水を利用して、 マス・パンパ(砂漠台地)約58000haを緑地化する灌漑計画、					
4) 設備概要(写真添付が望ましい): 現在のところ8000haが灌漑済であり、その中に実験農場 が数十ha、その他は農民が購入した農耕地となっている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 実験研究室でのアドバイザー、農民への巡回指導員					
② 技術の範囲: 病虫害に関する一般的知識(あらゆる種類が考えられる)					
③ 業務の形態: 灌漑地化された土地を購入した農民への技術サービスとして公団所有の 研究室にて試験栽培課の実験農場および農地での病虫害の研究、調 査を行ない、その対策を研究し、実際に農民への対応策(生物防除、 農薬散布)の適切な指導を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業学士 37才 男性 公団での経験9年、他2名の女性学士が交替している。					
⑤ 現地で利用できる機材: 実験室、飼育箱(天敵虫飼育用)、簡単な実験器具(ピカ試験等)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新開拓地における農作物(野菜、果樹、飼料作物) の病虫害の対策の一環として、(実際の病気や害虫)の調査が行な われている。これを統計的に確立し、この土地にあつたヌーエラの高い作物 を栽培していく上での防虫及駆除、疾病予防法等を、指導していく技術を 求めている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○農業大学、病虫害専門の研究室卒業 経験があれば尚よい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

05589104

記入 平成 2 年 2 月 26 日

調査者氏名 山田 俊雄

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) SOIL AND FERTILITY (日本語) 土壌肥料 116	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男の予備) 人	早い時期 年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE AND COOPERATIVES (日本語): 農業協同組合					
② 隊員勤務先名称: CHAINAT RICE EXPERIMENT STATION 日本語名称 柴奈ト稲作試験場 所在地: 柴奈ト 主要都市(バンコク)から196 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農協省農業局稲作研究所の出先機関。柴奈ト、ウタイニ、 ナレウワレ、カレバンベットの4県を対象地域とする。職員数 10名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 一般職員と同じ地位。					
② 技術の範囲: 有機農業に関する知識。堆肥作りに関する実務能力。					
③ 業務の形態: 試験場から24km離れた農村(WAT SING村)において、 試験所供給の稲の栽培指導。および、複合経営農家に 対して有機農業の指導普及を行う。後者が主目的と なるが、具体的には、土壌および栽培の管理、堆肥作り、 使用法を農民に指導する。土壌分析施設は無いので、必要 な場合は、ヒサヌロウ稲作研究所で行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者: 農民、 カウンターパート: 男性、46才、農業高専卒、経験22年					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: タイ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
農民の生活向上のため、同試験場管轄の農村に対して、複合 経営農業を推進しており、その普及の為に現地の実状に合った 有機農業を農民に指導して欲しい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
大卒以上、経験5年以上					
※ 事務局記入					

JV(FAX)0915 6/17

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 7 日

調査者氏名: 梅沢 賢治

31990005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期
コロンビア	(現地公用語) SUELOS Y FERTILIZANTES (日本語) 116. 土壌肥料	新規 交替	() (男女不問)1	年 月
(1) 所属先				
1. 所属先名称 (現地公用語) CAJA AGRARIA				
(日本語) 農業金庫				
2. 隊員勤務先名: OPICINA DE EXTENSION, ZONA RISARALDA 日本語名称 (リサルダ) 農業普及所				
所在地: CALLE 18 CARRERA 11 No18-01, PEREIRA 主要都市 (ペレイラ市) から キロ				
3. 事業規模及び内容: 中小零細自作農に対する営農指導を中心とする普及事業の実施。				
4. 設備概要: 普及事務所				
(2) 隊員の業務内容				
1. 隊員の業務上の地位: 農業普及員				
2. 技術の範囲: 土地改良に関する知識。特にみみず*をつかった土地改良。みみずの養殖。				
3. 業務の形態: 1987年より開始された普及事業は未だ組織的にも指導技術並びに指導内容も未熟であることから、専門分野はもとより普及事業の質的向上を計るための普及員に直接指導すると共に、所長の相談役と巡回指導のためのサトでの勤務が合い半ばすることになる。				
4. 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴・年齢: 9名。農業高校卒程度。				
5. 現地で利用できる機材: 特になし。農業金庫に対して逐次申請する。				
6. 第3国人等の配置状況: なし				
7. 使用する言語: スペイン語				
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 大土地所有制の現存する当国において貧困の撲滅を最優先の政策とする現政権に取って、零細農家の生産制向上はきわめて重要な課題である。本要請は充足して間もない普及事業に質的充実を計ることを目的としている。				
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○で囲むこと): 農学部卒				

86

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 2 年 8 月 8 日

調査者氏名 西村 武 藤崎泰昌

32290101

受入希望国名	受入希望業種	区分	・受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタリカ	(現地公用語) Suelos y Fertilizantes (日本語) 土壌肥料	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1人	91年 8 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Instituto Nacional de Fomento Cooperativa (日本語): 組合助成局					
② 隊員勤務先名称: Coope Sarapiquí 日本語名称(サラピキ 協同組合) 所在地: サンミゲル サラピキ アラウサ県 主要都市(サンホセ)から 65 キロ					
③ 事業規模及び内容: コーヒー栽培農家で形成された協同組合で購買部、 コーヒー処理場を有する 組合員数約400名 職員 25名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、コーヒー処理場、コーヒー出荷所(15t貯蔵) 簡易土壌分析室。(水道、電気完備)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技術指導員					
② 技術の範囲: コーヒー栽培における、土壌調査、分析、診断 及び 土壌保全、改良に関する知識					
③ 業務の形態: 農協管内は半径約 15km、標高 200m ~ 1500m と 幅広く、温帯と熱帯に至る気象と地形が絡みあった 複雑な条件下でコーヒー栽培が行われている。 この農家を農協所有の単車を使用して巡回指導する 必要に応じて、土壌分析し、診断書を作成する。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 対象者は主に農民、直接巡回 指導する。この際カウンターパート(90年9月末、農協)にも技術指導する。					
⑤ 現地で利用できる機材: pHメーター、ECメーター、天秤ばかり、簡易土壌分析機 (富士工業 Dr. Soil)、ビーカー 100ml 容 20ヶ、ポリビーカー 50ml 容 10ヶ、 メスシリンダー 50ml 容 3ヶ 500ml 1ヶ、カメラ、単車 125cc オフロード仕様					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農協管内は、湿潤亜熱帯土壌に属し、土性は HC ~ CL、土色もかなり赤色を呈する(5YR系) 年間降水量 4000mm 年間降水日 285日、で各地でエロージョンが見られる。園藝管理の改善に よる、生産性の向上が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業短大 又は 大卒(農学部) ① 土壌調査、分析、診断を熟知、② 土壌保全に関する知識、 ③ 単車免許、 コーヒー栽培についての知識が本職が尚、高い					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 2 年 8 月 8 日

調査者氏名 西村・斎藤・篠崎

32290102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
コスタリカ	(現地公用語) ANALISIS DE SUELO (日本語) 116 土壌肥料	(新規) 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人	3 年 8 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): INSTITUTO NACIONAL DE FOMENTO COOPERATIVO (日本語): 組合助成局					
② 隊員勤務先名称: UNION REGIONAL DE COOPERATIVAS DE 日本語名称(北部地域協同組合連合) 所在地: ZONA NORTE 主要都市(CIUDAD QUESADA)から市内 * CIUDAD QUESADA, ALAJUELA					
③ 事業規模及び内容: 北部地域3つの協同組合により構成される。 協同組合のまとめ機関として機能するとともに技術提供、 技術指導を行う。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術普及員					
② 技術の範囲: 土壌及び植物体分析、土壌改良のための診断書の作成					
③ 業務の形態: 土壌分析室での勤務で、研究室にもちこまれる土壌標本の 分析、尚、当初の仕事は土壌分析室の設置からスタートする。 又、酪農家を中心に土壌肥料の必要性の認識を高めるため 直接農家へ出向くことも必要となる。 勤務時間 毎日10時～ 月～金					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 43才 農業高校卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 特に無し、バイク 隊員のバイクに購入予定 資金は他の協同組合とは比較に なっていないと有る。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 協力隊員 2人(カボスコー、スペイン人)					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
限られた土地からの高収量を計るため、土壌改良、分析、肥料への関心が 高まっており、前3隊員の業績から協力隊員を請へて継続したものであ る。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
・大学又は同等の資格 ① 経験 2年					
○土壌分析が正しくできること ② 単車運転					
※ 事務局記入 ※ 写真は 32290103 と共用					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 9 月 4 日

調査者氏名 川口 学 (C.C.)

協力隊員 小島 正男 (元/次)

221-90101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
エチオピア	(現地公用語) Agricultuar/Engineer (日本語) 農業土木 120	新規 ☒ 熟練	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	3 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agricultuar (日本語): 農業省					
② 隊員勤務先名称: Irrigation Development Department (I.D.D.) 日本語名称(かんがい開発局) 所在地: アジス・アベバ (首都) 主要都市() から ー キロ					
③ 事業規模及び内容: エチオピア全土に渡る小中規模かんがい設備(ダム、堰など)の調査 測量、設計、施工、現場監督。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 複写機 1 台, パソコン 1 台, ドラフター 15 台 測量機器(レベル、トランシット等)多数					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: アドバイザー					
② 技術の範囲: 農業土木全般の知識が要求されるが、特に小中規模用水施設 (ダム、堰)、畑地かんがいの知識・技術が必要とされる。					
③ 業務の形態: 出張(1週間~1ヶ月)で工事現場の調査・測量等をし、事務所 で設計。又、出張で施工、現場監督をする。又、他の国のプロジェクト で施工されている所もある為、そういう場所への応援等もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: なし					
⑤ 現地で利用できる機材: 工事現場においてレベル、トランシット等の測量機器はたくさん であるが、ダンプ、ブルドーザ、バックホウ等の重機械類も多数揃って いる。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: アムハラ語、英語(専門用語は全て英語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 食糧増産の基盤となるかんがい施設に力を入れて いる。日本の高い技術が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 現場経験 3 年以上 農業、土木系 高校以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}~~昭和~~ 2 年 3 月 9 日

調査者氏名 ケ ニ ア
事務所長

23590010

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) AGRICULTURAL ENGINEERING (日本語) 農業土木 120	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	1990年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF REGIONAL DEVELOPMENT (日本語): 地域開発省					
② 隊員勤務先名称: LAKE BASIN DEVELOPMENT AUTHORITY 日本語名称(ビクトリア湖周辺開発公社) 所在地: P.O. BOX 804, SIAYA 主要都市(ナイロビ)から450キロ					
③ 事業規模及び内容: ケニア国西部のニヤンザ州, ウェスタン州, リフトバレー州の一部を含む, ビクトリア湖周辺開発計画の立案・調整・実施を行なう機関である。職員は約1800名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 日本国援助で入手されたトラクター30台, 灌漑用ポンプ, エンジン, パイプスクリュー等40台等。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: エンジニア(課長級)					
② 技術の範囲: 畑地灌漑排水, 水田灌漑排水, 等, 農業土木全般におよぶ。					
③ 業務の形態: 農業土木エンジニアとして設計, 施工業務として行なう他, YALA SWAMPの場合, 水田の施工と拡張のための設計及び現場監理が主な業務となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートはなし。					
⑤ 現地で利用できる機材: 測量機材, レベル, トランシット, 平板, 製図道具, ドラフター等。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国には農業土木関係の技術者が非常に少ない事があり協力隊に対する期待及び信頼は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大卒) (英語力) (実務経験2年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2 年 3 月 14 日

調査者氏名 筒井 昇

273-90003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Agriculture Engineering (日本語) 農業土木 120	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Regional Development Director, Coast Region (日本語): コースト州開発長官付					
② 隊員勤務先名称: Baguio Irrigation Development Project 日本語名称(バグイオ灌漑農業開発) 所在地: バグイオ 主要都市(タラサラム)から 70 キロ					
③ 事業規模及び内容: ルブ川流域バグイオ地区の約 2,000ha 以上の灌漑農業開発を目標に、 1987 年 8 月 8ha の「実験圃場」をスタートした。灌漑は 11 型ポンプで送り出し、現在、米作を主に 農民を巻き込み、栽培実験が実施中である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 圃場 8ha、灌漑ポンプ 3 台、水路、排水路、倉庫等					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: コースト州技術職員と同格					
② 技術の範囲: 建設施工管理、施設設計、圃場計画、水管理、ただし全く新しい技術は ない。一般土木の技術は農業土木に活用出来る。					
③ 業務の形態: ルブ川 250 のポンプをくみ上げ 100 以上の実験圃場への供給にゆく段階で、11 型ポンプ (100ha) の設計、建設に向け、実験圃場水計画を中心に、施設建設、肥料、水管理、新規 圃場の計画をカウンターパートに指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 6 名、技術学校卒業 20~45 才					
⑤ 現地で利用できる機材: 灌漑施設、トラクタ、バキューム、ECメーター、コンクリートミキサー等					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: JICA 専門員 2 名(灌漑、栽培)、JOCV 隊員 2 名(農業機械、食料作物)					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: コースト州配属の灌漑技術士を 1 人として、灌漑プロジェクトをより進め るため、現場実習の様子は、フィリピンでの指導体制強化を望まれる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○技術経験(土木)、○農業高校以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2 年 9 月 27 日

調査者氏名 筒井 昇

272-90-107

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) AGRICULTURAL ENGINEERING	新規	(男) / 人	3 年 7 月	
	(日本語) 農業土木 120	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF PRIME MINISTER'S OFFICE					
(日本語): 総理府					
② 隊員勤務先名称: REGIONAL DEVELOPMENT DIRECTOR (RDD), TABORA 日本語名称(タボラ州開発庁)					
所在地: ブケネ 主要都市(タボラ)から 200 キロ					
③ 事業規模及び内容: RDDプロジェクトとして、ンゼガの西方50キロ地点の500ヘクタールの農地を対象に、天水によるダム利用の灌漑稲作農業が計画されている。対象農民数1200名。下降している米収量の向上化を目指す。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 貯水池(10ha、水深1~2m、灌漑農地との落差3m)、水門2					
現地農民による灌漑利用地50ha					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位土木技師					
② 技術の範囲: 貯水池の補修、水門、水路の設計と施工、圃場の建設に必要な知識と技術					
③ 業務の形態: 測量隊員と協力し、貯水池の沈殿泥を取り除く作業、ダムの修理と水門の補修、水路の建設、圃場の整備と段階を追って灌漑稲作農場の完成を目指す。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: イリゲーションオフィサー2名					
⑤ 現地で利用できる機材なし					
⑥ 第3国人等の配置状況なし					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1970年以来落ち込んでいる米収量を向上させるための計画は1985年以来、予算のめどがないまま頓挫していた。RDDはキリマンジェロ州におけるJICAプロジェクトを目の当たりに見ており、協力隊の援助を仰ぐことで頓挫していた計画が開始、遂行されてゆくことを期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
土木施行管理技師 (大平(農業土木専攻))					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 8 月 13 日

調査者氏名 前田 直
宮城 幸雄

00190103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	3 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Local Government Rural Development & Cooperatives (日本語): 地元自治 農村開発 協同組合					
② 隊員勤務先名称: Bangladesh Rural Development Board 日本語名称(農村開発局) 所在地: Raipura, Narshingdi 主要都市(ダッカ)から100 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農村開発局は組合組織作りを通じ、農村開発を行なっている。 郡における業務はローン貸(付け(信用貸))とトレーニングである。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): U.T.U. (トレーニングセンター) ワークショップの建設予定					
(2) 隊員の業務内容 (郡)					
① 隊員の業務上の地位: URDO (Upazilla Rural Development Officer) 技術責任者と同格					
② 技術の範囲: ディーゼルエンジン及び水田ポンプの原理、修理技術					
③ 業務の形態: 村のエンジンオペレーターに対する指導、ワークショップでの小農機具作製 (小農機、ウェダー、鋤、金鋤など)、村の巡回指導によるエンジン修理。 ×カニックトレーニングは他の地域で行なっているが、どの機械がどのような故障をしているのか、原因は何なのか、トレーニングの中だけではわからないので村回りの経験を生かすことにより、内容ある×カニックトレーニングが出来る。他の地域にも伝えることが出来る。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは BRDB のオプサーになる為 に技術の移動は村のエンジンオペレーター、村の×カニック等になる。					
⑤ 現地で利用できる機材: ディーゼルエンジン、工具(ジョンド機材)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: バングラデシュ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 郡中央協同組合のワークショップの運営及び組合員へのエンジン操作、修理、メンテナンスについての指導					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ディーゼルエンジンについて熟練している人 (実務経験3年以上) 分解組み立ては出来ること、故障診断、ガバ調整が出来る人。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 8 月 17 日

調査者氏名 松永 健司
宮城 幸雄

00190104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バングラデシュ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不明) 人	3 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Local Government Rural Development & Cooperatives (日本語): 地方自治、農村開発、協同組合省					
② 隊員勤務先名称: Bangladesh Rural Development Board 日本語名称(農村開発局) 所在地: Trishal, Mymensingh. 主要都市(マイソニン)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: RD-1270 以外の小型ディーゼルエンジン修理、トレーニング 3 ヶ月、1 ヶ月コース 定員 30 名とわっている。生徒は無産組合(BSS)の組合員である。RD-1270 プロジェクトは カナダの CIDA が資金援助している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 事務所、教室、7-730770、ホスチル					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクターと同格。					
② 技術の範囲: 小型ディーゼルエンジン、パワーテラー、揚水ポンプの修理メンテナンス ワークショップの管理					
③ 業務の形態: 生徒達は合宿形式で AM 10:00 ~ PM 5:00 迄、エンジン、ポンプ等に する保守操作、修理技術を実習する。3 ヶ月間のトレーニングの後、1 ヶ月 に再度参加する生徒もいる。訓練終了者のフォローアップとして、実務現場に行き、 指導(在り)、エンジン、ポンプ等の修理なども行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は BSS の組合員で中には文盲の人 も居る。経験者がほとんど。カウンターパートは大半が事務が主で技術は無い。					
⑤ 現地で利用できる機材: ヤンマー TS70C 1 台、ミゼン TS2 台、クボタ ER900C 1 台、トスFIL 2102 台、F2L 1 台、施設: グライندر、サンダー、エアーコンプレッサー、電気溶接機、 ボール盤等					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 在り					
⑦ 使用する言語: バングラデシュ語、技術英語を使いこなすのが良い。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 旱之期の灌漑用に多数の揚水ポンプを使用しており無 産組合員(BSS)に保守、修理技術で指導しているが、やりくりではあるが機械化 が進んで、パワーテラーが普及しつつある。又、トリシ地区は今後大きく発達すること が予想されるので、この「ムツサ干ワークショップ」を全国のモデルワークショップとして 考えている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 技術範囲の知識、修理技術、指導のできる事。経験はあったのが良い。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

00489001

記入 平成 2 年 8 月 28日

調査者氏名 佐々木 健一 (調整員)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ブータン	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 農業機械 125	○新規 交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	平成 3年 7月	
(1) 配属先					
①配属先名称 (現地公用語) : Ministry of Agriculture, Dept. of Agriculture.					
(日本語) : 農業省、農業局					
②隊員勤務先名称 : Agriculture Machinery Center (AMC) 日本語名称 (農業機械化センター)					
所在地 : Bondey, Paro. 主要都市 (ティンブー) から 57 キロ					
③事業規模及び内容 : ブータンにおける農業機械化の中心組織であり、農具製造部、農機具製造部、農機具・重機修理部、部品販売部、農機具保守操作訓練研修部からなる。職員約90名。					
④設備概要 : 各種作業場、修理工場、農機具保守操作訓練研修所。 特に研修所は87年日本の援助により完成したもので近代的な設備を有する。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位 : 整備指導員					
②技術の範囲 : 大型トラクターの修理技術 (特にディーゼルエンジン及び油圧装置の修理)					
③業務の形態 : 大型農業機械 (主にトラクター) の修理・整備指導。 実際の修理・整備を行ないながら、現地人修理工に対し技術的指導を行なう。整備員は7名。 トラクターは日本製 (クボタ、15~30馬力) 。及びインド製 (Ford、40~50馬力) 。 又、可能であれば重機 (ブルドーザー、エキスカベーター等) の整備も行なう。 重機は小松、キャタピラー、インターナショナル製。					
④対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢 : 整備員は殆ど職業訓練校 (5学年卒業後5年) 卒。経験3~15年 カウンターパートはJICA研修経験有り。					
⑤現地で利用できる機材 : 工具、工作機械等基本的なものは揃っている。					
⑥第三人等配置状況 : 協力隊員2名、JICA専門家1名。					
⑦使用する言語 : 英語 (他にゾンカ語、ネパール語等)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待 :					
労働人口の少ないブータンでは農業機械化が重要課題とされ、AMCがその中心となって、耕耘機・トラクターを始めとする機械の普及を推進し、同時に保守整備も行なっている。しかし、現地整備員数は少なく、技能も充分とはいえない。この保守整備体制の充実、貴重な農業機械の稼働率を高めるうえで重要となっている。 これら農業機械の多くは日本製であり、日本人技術者の協力が求められている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件○印)					
○経験2年以上 (トラクター整備) 。 単車運転免許。					
※事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 8 月 28日

00490107

調査者氏名 佐々木 健一 (調整員)
飯野 宏 (農業機械)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ブータン	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 農業機械 125	新規 ○交替	(男) 1人 (女) 1人 (男女不問) 1人	平成 3年 7月	
(1) 配属先					
①配属先名称 (現地公用語) : Ministry of Agriculture, Dept. of Agriculture. (日本語) : 農業省、農業局					
②隊員勤務先名称: Agriculture Machinery Center (AMC) 日本語名称 (農業機械化センター) 所在地: Bondey, Paro. 主要都市 (ティンブー) から 57 キロ					
③事業規模及び内容: ブータンにおける農業機械化の中心組織であり、農具製造部。農機具製造部。農機具・重機修理部。 部品販売部。農機具保守操作訓練研修部からなる。職員約90名。					
④設備概要: 各種作業場。修理工場。農機具保守操作訓練研修所。 特に研修所は87年日本の援助により完成したもので近代的な設備を有する。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位: インストラクター (農業機械保守操作指導員)					
②技術の範囲: 農業機械全般に渡る保守操作の知識及び技術 特にトラクター、耕耘機等の構造・操作・保守について教えられること。					
③業務の形態: AMCの農機具保守操作訓練研修所 (Trainig Center) において2名の現地指導員とともに: ①新規採用のAMC整備員の農業機械保守操作訓練。(期間・内容は現場の作業状況により決定される) ②農民を対象としたトラクター、耕耘機等の保守操作訓練。(2〜3週間程度。内容は基本的なものとなる) 訓練形態は教室での講義、及び作業場・圃場での実習となる。農業機械は殆どが日本製(クボタ)。 又、AMC保有の田植機、稲刈り機等の賃貸作業指導。新型農業機械の操作指導、デモンストレーションも行う。					
④対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 訓練対象整備員は殆ど職訓(5学年卒後5年)卒。現場経験無。 (カウンターパート) 職業訓練校卒。経験11年。JICA研修6ヵ月、90年5月より10ヵ月日本研修中。					
⑤現地で利用できる機材: 工具、工作機械等基本的なものは揃っている。					
⑥第三人等との配置状況: 協力隊員2名(農業機械、仕上げ)。JICA専門家1名。					
⑦使用する言語: 英語(他にゾンカ語、ネパール語等)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 労働人口の少ないブータンでは農業機械化が重要課題とされ、AMCがその中心となって、耕耘機・トラクターを始めとする機械の普及を推進し、同時に保守整備も行なっている。しかし、現地整備員の数は少なく、技能も充分とはいえない。この保守整備体制の充実、貴重な農業機械の稼働率を高めるうえで重要となっている。 初代隊員が3年間に渡って訓練に当たり、カリキュラムの充実を図ってきたが、その継続が求められている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件○印) ○大卒。 ○経験2年以上。 単車運転免許。					
※事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 12 日

調査者氏名 齊藤 勉
古賀 正孝 (調)

031-90-001

受入希望国名	受 入 希 望 業 種	区 分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マレーシア	(現地公用語) AGRICULTURE MACHINERY	新 規	(男) 1 人	2年12月	
	(日本語) 125 農 業 機 械	交 替	(女) 人 (不問) 人		
(1)配 属 先					
① 配属先名称 (現地公用語) : Kompleks Latihan Pertanian Sabah, Jabatan Pertanian Sabah.					
(日本語) : サバ州農業局統合農業研修学校					
② 隊員勤務先名称 : Pusat Latihan Kejenteraan Ladang 日本語名称 (農業機械研修センター)					
所在地 : Timbang Menggaris, Kota Belud, Sabah. 主要都市 (コタキナバル) から110km					
③ 事業規模及び内容 : 統合農業研修学校は農学校 (IPS) と研修センター (ATC) からなっている。					
IPSは200名程学生がおり3年制、ATCは20-30名の短期コース制である。このATCのなかに農業機械 研修センター (FMTC) がある。職員4人で農業局職員に対し農業機械の訓練を実施する。					
④ 設備概要 : 別添参照					
(2)隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位 : 講師					
② 技術の範囲 : トラクター、耕うん機、草刈機などのエンジン・本体の構造、作業機の原理・操作法、保守点検及び整備修理の知識が望まれる。また自動車整備の技術があればなおよい。					
③ 業務の形態 : センター長、職員と共に講義と実習を担当する。農業機械6カ月コース、トラクターおよび車の運転手コース2週間がある。対象は政府職員 (農業局その他) 10-20名で講義40%、実習60%を行う。農機コースは、エンジンの原理、農業機械の仕組み、保守管理、取扱実習を行い、機械の分解組立を実施する。またこのコースでは溶接、測量、圃場管理をも勉強する。					
センター職員、同校内の修理工場職員の技術向上のための指導も実施する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢 : 生徒は中・高卒の農業局等の職員。					
カウンターパートは高卒、または3-5年の実務経験者 (基礎知識が乏しい)					
⑤ 現地で利用できる機材 : 各種測定器は不備であるが作業実習用機械などはある。工具は破損または不足のことが多い。スライド用機器、ビデオプレイヤーはある。また分解組み立て用小型エンジン、トラクターはある。					
⑥ 第3国人の配置状況 :					
⑦ 使用する言語 : マレーシア語					
(3)受入希望の背景と受入国の期待 : 1988年3月実質第一代の隊員が赴任した。その間2回のコースが持たれコースの確立に寄与したが、職員がこのコースを引き継ぐまでは至っていない。職員が基礎技術 (原理・理屈) を理解していない。本年職員の一人を日本で10カ月研修させ、後にこのコース担い手にしたい。交替隊員はコースの充実、職員の技術向上に寄与することを期待されている。また日本での研修後その職員フォローアップ・指導をも重要な業務である。					
(4)隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと)					
農機整備士あるいは、自動車整備士2級 (ガソリン、ディーゼル)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63 年 9 月 8 日

調査者氏名

今村 甲

046

88102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィリピン	(現地公用語) Farm Machinery (日本語) 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	89年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Western Mindanao State University (日本語): 西ミンダナオ大学					
② 隊員勤務先名称: WMSU College of Agriculture 日本語名称(西ミンダナオ大学農学部) 所在地: San Ramon, Zamboanga City 主要都市(サンプアンガ)から 25 キロ					
③ 事業規模及び内容: 西ミンダナオ大学は 9 学部、生徒数 11,600、教師数 350 から成る総合大学である 農学部は 1980 年に設立された新しい学部で 3 コース 260 名の生徒 But 29 名の教師から成る。 (Agri-Business, Bachelor of Science in Agriculture, Bachelor of Agriculture Technology)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: プロジェクトマネージャーの補佐役					
② 技術の範囲: 実際に農業機械を運転操作でき修理できること。また Local Materials を利用し農機具の開発にもあたります。					
③ 業務の形態: BSA の生徒に授業(2 単位)と実習を担当。また農民を対象に土曜日 4 時間、4 ヶ月間のトレーニングを行なう。更に輸入農機具に頼らない現地生産の農機具を考案し製作する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業工学科卒業農業機械専攻 1986 年 JICA 研修員として 7 ヶ月半 筑波研修センターで研修経験有り。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター 2 台、ハブトラクター 1 台、脱穀機、密接機等(写真参照)					
⑥ 第 3 国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: セブアノ、タガログ、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 1980 年に設立されたばかりでスタッフが不足している。 プロジェクトマネージャーも事務処理に時間をとられ、プロジェクトに集中できない状態であり、隊員に期待するところが大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学卒(農学部農業工学)、実際に農業機械の操作・修理ができること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 9 月 10 日

調査者氏名 蛭田 厚
松尾 邦義

(14690101)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) (125) 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	3 年 7 月	
(1) 配属先 (3/1次隊)					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization for Cattles (日本語): 農業省酪農公園					
② 隊員勤務先名称: Jurin Station for Cows 日本語名称(ジュリン牧場) 所在地: ジュリン村 主要都市(ハマ)から 100 キロ					
③ 事業規模及び内容: 総頭数約 1100 頭(経産牛約 530 頭), 草地約 420 ha。 乳・肉 - 買生産					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械技士					
② 技術の範囲: 自動車, 酪農機械(トラクター, ハーベスター, ベーラー等)の整備					
③ 業務の形態: 牧場の機械部に属し, 上記機械の保守管理と指導					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 技術力 低い。					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: アラビア語, 若干の英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 保守管理技術の向上					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 自動車整備士 2 級, 農機のうち特に酪農機械の整備知識 経年 3 年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 2 月 8 日

調査者氏名 和泉 守

221-90-001

受入希望国名	受入希望業種 (現地公用語) (日本語)	区分	受入希望人数 (男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	受入希望時期	合格者名 ※
エチオピア	Agricultural Machinery 農業機械	新規 交替	3 年 7 月		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministry of Education, Higher Education Main Dep (日本語): 文部省 高等教育局					
② 隊員勤務先名称: Jimma Agriculture College 日本語名称 (ジマ農業短大) 所在地: イルバゲール州ジマ 主要都市 (アディス) から 350 キロ					
③ 事業規模及び内容: 全寮制, 生徒数 約 400 名 教師数 49 名 付属農場 (牛舎, 鶏舎, 養蜂場, 畑)					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 農業機械実習場 ラボラトリー, グレージ					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械科教師					
② 技術の範囲: 農業機械全般に対する知識, 技術 (取り扱い, 操作, 修理) 農業に関する中立的知識					
③ 業務の形態: 農業機械科教師として, 他の教師と共に生徒に, 農業機械 全般について, 授業を行う。 隊員は講義よりも, 実習を担当することとなる。 農業機械の他, 一般工作機械 (旋盤, ボール盤等) の実習を 行うこともある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年令:					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクタ M.F 製 3 台, 東ドイツ製 2 台, ブルドーザー 1 台 ディスクプラウ, ディスクハーロー 等々 (但しスペアパーツ不足により 壊れているものが多い)。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 西ドイツボランティア, インド人					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業政策の最重要課題である当国において, 当省と しても農業大学の充実に力を入れており, 日本人の新しい考え方, 創造性 による改善, 又これによる, 教師, 生徒の質的向上に対し, 大なる期待を 寄せられている。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒以上, 英語力 (授業の出来る)					
3 年以上の経験					
※ 事務局記入					

100

一次選考に合格

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 9 月 4 日

調査者氏名 坂井茂雄

22788/03

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
ガーナ	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 125 農業機械	新規 <u>交替</u>	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 3 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Nasia Rice Company L.T.D (日本語): ナシアライスカンパニー					
② 隊員勤務先名称: Nasia Rice Company L.T.D 日本語名称 (ナシアライスカンパニー) 所在地: タマレ (Tamale) N/R 主要都市 (アクラ) から 60 キロ					
③ 事業規模及び内容: アフリカ開発銀行, ガーナ開発銀行, 等の共同出資により設立された米生産及び精米, 販売を行う農業会社。大型精米施設等を所有し, また, 自ら土地を所有し, 稲作を行っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 大型精米施設 (サタケ製 4 トン) 1 基, ホイール施設, トラクター, (ファーガソン 165) ハーベスタ (New Holanda) コンバイン, 小型掘削機, トラック etc.					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 精米部門のシニアスタッフ。Mill Machine のエンジニア					
② 技術の範囲: シニアスタッフとして精米機, その他の機械の保守, 管理を担当する。					
③ 業務の形態: 精米機, ホイール・ライス・ミル, 乾燥機をはじめ, 各種農機車輛の保守, ディーゼルエンジンジェネレーター (200ps x 2) 等の修理, 保守も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: 農業短大卒業程度のカウンターパート					
⑤ 現地で利用できる機材: 工具類 (ツールボックス 2 組, タップ & ダイス セット, ソケットレンチ セット etc.)					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 稲作部門, 灌漑部門に, それぞれ隊員 1 名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ナシアライスカンパニーは広大な土地と機械を所有しているが, 満足いくまで成長していない。灌漑施設も少しずつ整備されつつあり, また, 本年度 (平成 2 年度) JICA より 3 億円近い援助が入った事もあり, 協力隊への期待は大きい。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): ○農業機械 (特に精米機) の保守, 運転経験 3 年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

9/18

記入 平成2年9月7日
調査者氏名 山崎 敬

(23390103)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
象牙海岸	machinisme agricole	新規	(男) 1人	91年 9月	
	(125) 農業機械	交替	(女) 1人 (不問) 1人		
(1) 配属先					
①配属先名称(現地公用語): Ministère de l'Agriculture et des Eaux et Forêts, Compagnie Ivoirienne pour le Développement des Cultures Vivrières (CIDV) (日本語): 農業水森林省 食糧開発公社					
②隊員勤務先名称: Délégation Départementale de Bouaké 日本語名称(ブアケ県事務所) 所在地: サカス(Sakassou) 主要都市(ヤムスクロ)から60km					
③事業規模及び内容: 全国に3つの地域事務所, その下に11の県事務所があり, 900人の職員が勤務している。主に水田開発それに伴う灌漑整備を行ない, 同時に農民への農業機械の使用・保守, 水稻栽培方法の指導を行なっている。隊員の任地であるサカスでは, すでに130haの水田が完成しており, 新たに270haの新規開発がヨーロッパ開発基金(FED)の援助によって進められている。					
④設備概要(写真添付が望ましい): 写真参照。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位: 農業機械の指導員(操作方法, 保守点検, 修理)。 ②技術の範囲: サカスの郊外にある事務所に出動し, イボワール人と共に巡回しながら, ③業務の形態: 主に耕運機(YS120, ヤンマー)の運転方法・保守点検・修理技術について農民を指導する。その他脱穀機・バインダー・トラクター等の修理も求められる。 ④対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: サカス支所には1人の技術者がいる(フランスに2年間留学, 経験10年)。農民に専門知識はない。 ⑤現地で利用できる機材: ⑥第3国人等の配置状況: 水管理を専門とするベルギー人が1人いる。 ⑦使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 日本の援助で大量の農業機械が導入されたが, コート・ジボアールの現状に合った使用方法, 及び改良についてアドバイスを求めている。また修理技術にも期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 耕運機の修理(YS120)が問題なくできること(技術補完研修でも可)。経験5年以上。					
事務局記入					

10/18

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成2年9月8日
調査者氏名 畠山 敬

(23390104)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
象牙海岸	machinisme agricole	新規	(男) 1人	91年 9月	
	(125) 農業機械	交替	(女) 人 (不問) 人		
(1) 配属先					
①配属先名称(現地公用語): Ministère de l'Agriculture et des Eaux et Forêts, Compagnie Ivoirienne pour le Développement des Cultures Vivrières (CIDV) (日本語): 農業水森林省 食糧開発公社					
②隊員勤務先名称: Délégation Départementale de San Pédro 日本語名称(サン・ペドロ県事務所) 所在地: サン・ペドロ(San Pédro) 主要都市(アビジャン)から500 km					
③事業規模及び内容: 全国に3つの地域事務所, その下に11の県事務所があり, 900人の職員が勤務している。主に水田開発とそれに伴う灌漑整備を行ない, 同時に農民への農業機械の使用・保守, 水稻栽培方法の指導を行なっている。隊員の任地であるサン・ペドロでは, 約330 ha の水田が完成しており, 約50戸の農家が入植している。					
④設備概要(写真添付が望ましい): 写真参照。					
(2) 隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位: 農業機械の指導員(操作方法, 保守点検, 修理)。 ②技術の範囲: { サン・ペドロの県事務所に勤務し, イボワール人と共に水田を巡回し ③業務の形態: { ながら農民に主に耕運機TC11, YZ12T(いずれもヤンマー)の運転方法・保守点検・修理技術の指導を行なう。その他稲刈機・脱穀機・バインダー・トラクター等の修理も求められる。 ④対象者及びカウンタート部の技術水準, 学歴及び年齢: 専門学校卒, 経験15年。農民に専門知識はない。 ⑤現地で利用できる機材: 修理用工具。 ⑥第3国人等の配置状況: 外国人はいない。 ⑦使用する言語: フランス語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 経験15年のベテランの技術者がいるが, 一人では十分に農民の希望にそえないため, 技術レベルの高い日本への期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 経験5年 故障を修理できる十分な技術					
* 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 月 日

調査者氏名 江畑 義徳

(20586005)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) AGRICULTURAL MACHINERY (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF REGIONAL DEVELOPMENT. (日本語): 地域開発省.					
② 隊員勤務先名称: LAKE BASIN DEVELOPMENT AUTHORITY 日本語名称(ビクトリア湖周辺開発公社) 所在地: P.O. BOX 1516, KISUMU 主要都市()から キロ					
③ 事業規模及び内容: 昭和54年に設立された公社でケニア西部地元のニヤサ州、ウタカランおよびリフトバレーの一部を含むビクトリア湖周辺地域の開発計画、立案、調整および実施を行なう。 事業内容は農業、工業、漁業、交通、教育等多岐にわたっている。職員数約1800名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): トラクター、灌漑ポンプ、エンジン、エクスレーター等(日本産の農機が多い)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械エンジニア					
② 技術の範囲: トラクター(44500, 47500, 48500PT) プラント・ザ・サービスマン等の保守・管理					
③ 業務の形態: LBDA職員に対して実務を通じて上記農業機械の操作、修理等を指導する。 また、灌漑プロジェクトへ出張修理もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 大学卒業以上で20歳以上					
⑤ 現地で利用できる機材: ナイロビでは入手可能だが、LBDAにはない。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 農業機械の分野にはいないが、他の分野にはドメインの技術者がいる。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
ケニア開発計画の重要な柱である地方の開発のため農業分野に力がかかっている。農業分野では機械化農業が推進されているが、LBDAには農業機械の専門家が少ないため、また日本製農業機械が多いため技術者としてのポテンシャルへの期待が大きい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大学卒) (経験年数2年以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 2 年 3 月 10 日
記入 昭和

調査者氏名 ケニア
事務所 農務所長

23590011,

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ケニア	(現地公用語) AGRICULTURAL MACHINERY (日本語) 農業機械	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	1990年12月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF REGIONAL DEVELOPMENT (日本語): 地域開発省					
② 隊員勤務先名称: LAKE BASIN DEVELOPMENT AUTHORITY 日本語名称(ビクトリア湖国営開発公社) 所在地: P.O. BOX 1516, KISUMU 主要都市(ナイロビ)から350キロ					
③ 事業規模及び内容: ケニア国西部のニヤンザ州, ウェスタン州, リフトバレー州の一部を含むビクトリア湖国営開発計画の立案・調整・実施を行なう機関である。 職員は約1800名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): トラクター20台, 灌漑ポンプ, エンジン, バックホウ等。 (日本の食料増産援助で入ったもの)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: エグゼクティブ(課長級)					
② 技術の範囲: トラクターの保守管理及び部品調達等。					
③ 業務の形態: 同公社職員を対象に農業機械に関する技術指導を行なう。 また各農場に配置されている農業機械の保守管理を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: カウンターパートはいない。					
⑤ 現地で利用できる機材: ほとんどの機材が当国で購入可能。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業の機械化が推進されている中, 農業機械の専門家が少なくため人材育成が急がれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (大卒) (実務経験2年以上) (英語中級以上)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2 年 8 月 27 日

調査者氏名 筒井 昇

273-90-108.

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) AGRICULTURAL MACHINERY (日本語) 農業機械 125	新規 ☒ 替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	3 年/2 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF PRIME MINISTER'S OFFICE (日本語): 総理府					
② 隊員勤務先名称: REGIONAL DEVELOPMENT DIRECTOR (RDD), COAST 日本語名称(コースト州開発庁) 所在地: バガモヨ灌漑開発事務所 バガモヨ 主要都市(ムスリム)から 70 キロ					
③ 事業規模及び内容: ルブ川流域バガモヨ地区約2000haの灌漑農業開発を目標として87年に開始されたプロジェクト。農業土木、栽培の2名のJICA専門家がプロジェクト開始以来8haの実験ほじょうを造成して米作を中心に農民参加で栽培実験中。平成2年中を目標にJICAプロジェクト技協化。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 灌漑水路、作業場、倉庫、揚水ポンプ(大型2台、小型3台)、修理工場(特殊な整備を除き一般整備はすべて出来る状態)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位 農業機械技術指導員					
② 技術の範囲: トラクター等の農業機械とブルドーザー等圃場建設機械、揚水ポンプ、または車両などの保守点検、修理、運転など広範な技術指導ができること。					
③ 業務の形態: 現場指導型隊員として、カウンターパートとともに作業し、日常の業務を通してカウンターパート育成に励む。また、プロジェクトに限らず、バガモヨ郡内に配置されている農機に関する保守をすることになり、保守修理に留まらず、広く農民の作業を観察し、または提案を聞き、バガモヨ郡の自然環境に適した農具の改良や開発を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 技術学校卒の州職員、一般農民					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター3台、作業機(プラウ、ハロー、ロータリーハロー)、ブルドーザ、エクスカベーター、ダンプ、揚水ポンプ、修理工具一式					
⑥ 第3国人等の配置状況: JICA専門家2名(協力隊OB)、隊員1名(食用作物)					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 灌漑農業開発を実施するに当たっては、総合的分野の協力とその技術的裏付けが必要となる、全対象地域2000haに対する灌漑はまだ先のことであるが、ルブ川下流の肥沃な土地に対する開発は当国の食料増産政策とも一致している。過去3年の実績から予想通りの高い生産性が確認されており、今後は実験圃場と平行し、パイロット圃場の建設に向けてJICA専門家と協力隊員が一丸となって進み、各分野の技術者育成整備をするよう期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高専以上 実務経験重視 (特にトラクターとディーゼルエンジン) 3年					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 16 日

調査者氏名(渡部 隆一 13/3)

田中 敏裕

32890003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ドミニカ 共和国	(現地公用語) maquinaria agrícola (日本語) 125 農業機械	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 3 年 1 月	
(1) 配属先 農地庁					
① 配属先名称(現地公用語): (IAD) Instituto Agrario Dominicana (日本語): 農地庁					
② 隊員勤務先名称: Gerencia Regional #4 Nagua 日本語名称(イアデ、ナグア事務所) 所在地: NAGUA 主要都市(サントドミンゴ)から 200 キロ					
③ 事業規模及び内容: 全土において農地改革を推進し 土地のない地方農民の社会・経済レベルを向上させ、効果的な生産・経営を行えるように 地方農民の組織化及び教育、訓練等を行なう。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容 ナグア地区の農民に対し農業機械のメンテナンス等の指導					
① 隊員の業務上の地位: 農業機械の技術者及び先生					
② 技術の範囲: 水田機械(トラクター、耕うん機、田植機等)の使用、メンテナンス、修理が出来、指導出来ること。					
③ 業務の形態: 〇 農民に対し農業機械の正しい使用方法、メンテナンスの方法等を講座的、農地内の巡回指導的に行なう。 〇 今後、田植機の指導を考えているため、苗作りも指導していく。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は低学歴の農民であり 30代から50代の年齢が多い。					
⑤ 現地で利用できる機材: 〇 歩行用2条田植機2台を支援経費にて導入中。 〇 農民が使用している機械はジョンドール、フォードトラクター、ヤンマー、台湾製の耕うん機、ジョンドールの普通型コバインである。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
当地は日本の有償資金協力の大規模な灌漑・排水工事を行なった地域であり、インフラ整備後の特に稲作に関する機械化農業の指導、普及は重要であることからメンテナンス指導の継続を求められている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業機械の経験が5年以上あることが望ましく、トラクター、耕うん機、田植機の使用、メンテナンス、修理が出来ること、及び水田作に対する知識を保持していること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~昭和~~ 平成 27 年 9 月 7 日

調査者氏名 板橋 宏暁

364-90-117

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) MAQUINARIA AGRICOLA (日本語) 125 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	92 年 2 月 4/24 以降	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA					
(日本語): 農牧省 CARLOS PFANNL					
② 隊員勤務先名称: INSTITUTO AGROPECUARIO SALESIANO 日本語名称(カルロスフェネル農業高校)					
所在地: カリブラス県コロネルポセア市 主要都市(アスンシオン)から 150 キロ					
③ 事業規模及び内容: 3000ha の敷地をもつパラグアイの農業高校。全寮制男子校(3年制)生徒数約180名。敷地内には、製材所、修理工場、牧場、畑作圃場、果樹園、養豚場、養鶏場を持ち、授業の半分(半日)を実習と農場補助を兼ねた実業にあてている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 修理工場、トラクター9台、普通型コンバイン2台、トラクター用作業機、4輪、2輪のトラロー(トラクター接続) 写真別添					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 実習担当教師兼整備士					
② 技術の範囲: 農業機械の修理全般、トラクター関係の操作、保全。					
③ 業務の形態: 第5、6学年の生徒を、4~6名の小グループに分け、1コマ4時間の実習授業を行なう。各グループに4種類程のクラスを行う。1日2コマ、8時間の授業を行なえ。年間の計画等は隊員に一任されている。その他 農機部門の、保守、整備、トラクター操作等もふくまれる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象は学生。特定のカウンターパートはいない。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター(44HP)、2連ディスクハロー(JOVC調達分)、基本工具一式(スパナ、ハンマー等)、アース溶接機、ガス溶接機、ボール盤、エアコンプレッサ、ノズルテスター。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ピースコー 1名、パルー人 3名(技術指導)					
⑦ 使用する言語: スペイン語、グアラニー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校はパラグアイ随一の技術レベルと規模を有する農業高校であり、生徒の大多数は農業後継者である。その意味において、同校の教育レベルの向上がパラグアイの農業レベルの基礎を形作っていくものと思われる。協力隊派遣の歴史も長く協力隊継続派遣によるより一層の技術協力が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
○大卒 ○農業機械整備全般の知識と技術(溶接、加工技術含む) ○トラクター操作全般に関する技術(ディスクプラウの操作等)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 1990年 8月 8日

調査者氏名 前田 英男
石橋 匡

36790101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ノルー	(現地公用語) MAQUINARIA AGRICOLA	新規	(男) 1人	91年5月	
	(日本語) 125 農業機械	交替	(女) 人		
		(男女不問) 人			
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): CORTUMBES (REGION GRAU)					
(日本語): ソンバス県開発公社(グラウ州政府)					
② 隊員勤務先名称: GERENCIA DE INFRAESTRUCTURA 日本語名称(設備課)					
所在地: 主要都市(ソンバス市内)から キロ					
③ 事業規模及び内容: ノルーの最北端に位置し、エクアドルとの国境に接するソンバス県の開発事業を担当し、企画立案も行ない、実施段階では関係省庁支局の協力を得ている。職員数約350名					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術アドバイザー					
② 技術の範囲: 農機の整備、操作技術					
③ 業務の形態: 日本政府より寄贈された農機のメンテナンスのための既存の修理工場の充実に も図るべく、工員等に対し日本の農機(クボタ、スー、ヤンマー他)の整備 修理に係る指導を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 農学生もキープに、農機の修理等に 従事する者3名、操作する者8名					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター(ヤンマー)、円形鋤、円形レーキ、ウネ立機、耕耘機(スー) 回転鋤(クボタ) 脱穀機、コンバイン(ヤンマー)、堀削機(三菱) 噴霧機(スポン)					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: ス페인語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 北部農業県ソンバスの主な作物は米、バナナ、大豆で出来高は 南部にくらばるとかなり低い。上記開発公社では農機の一層導入、適生品種の選定、 かんがい施設の充実で米、その他の生産性の増加を図ろうとしている。その一環としての 農業機械部門の技術者育成を期待している。石橋隊員(63)の交替(2代目)となる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
農機の修理、整備に精通した者					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

404-90-001-1

記入 昭和 2 年 9 月 10 日

調査者氏名 木下 史夫

溝井 淳

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
フィジー	(現地公用語) (日本語) Agricultural Machinery 125 農業機械	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	できるだけ早く	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Education, Youth & Sport, Fiji Institute of Technology (日本語): 教育省 技術訓練学校					
② 隊員勤務先名称: Western Division Technical Centre 日本語名称(西部地区技術訓練学校) 所在地: Namosau, Ba (FIT Ba School) 主要都市(ラウトカ)から 40 キロ					
③ 事業規模及び内容: Fiji Institute of Technology(FIT)の分校で、農業、秘書、商業科などがあり、約 20 名の教師、生徒数約 300 名を有する。農業科には教師数 5 名、生徒数約 60 名。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師(lecturer)					
② 技術の範囲: 農業機械、農業土木、野菜栽培(キャベツ、豆、ニンジン等)、園芸等農業全般に広い知識をもつこと					
③ 業務の形態: 農業科で、アシスタントとして現地の教師の授業(おもに実習面)の補助を行う。 授業内容は、トラクターおよび作業機械(プラウ、ディスクハロー、スパイクハロー等)、ポンプ(手押し、モーター)金属加工技術を中心とし、可能であれば野菜栽培(キャベツ、マメ、ニンジン等)の指導も担当することがある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 生徒は 17 才〜23 才で高校卒業程度。教師は 25 から 40 才程度で海外留学経験者や同校卒業生。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター(インド製) 2 台、旋盤 1 台、ドリル盤 1 台、 エアコンプレッサー(京セラ製) 1 台、工具類(主にインド製)多数。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業機械を中心に農業全般に関する新しい技術の吸収を望んでいる。 特に実習面での指導者が不足していることから隊員の要請があがった。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 高校(農業科)卒業以上。農業機械士 2 級取得者が望ましい。					
※ 事務局記入					

110

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 日

調査者氏名

大野 政義

41390003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
P.N.G	(現地公用語) Agricultural Machinery (日本語) 農業機械(125)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	3 年 7 月	
(1) 配属先 Dept of Agricultural & Livestock Food Management					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Central Province Division of Agriculture & Fisheries (日本語): セントラルプロヴィンซ์産業局					
② 隊員勤務先名称: D.A.S.F. Beina (Hebea Nation 日本語名称(オーストラリアベイト支部)) 所在地: ベイト, セントラル 主要都市(ポートモビー)から 130 キロ					
③ 事業規模及び内容: ベイト一体での農・水産業の振興を目的に、カオの生産を中心に、稲作などの普及を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 機械整備士					
② 技術の範囲: トラクター、収穫機、精米機、農耕機械全般にわたる修理、メンテナンス。					
③ 業務の形態: D.A.S.F. のプロジェクト利用機械のメンテナンスを中心に、地域全体の農業関連機械の整備に従事する。					
D 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
⑤ 現地で利用できる機材:					
⑥ 第3国人等の配置状況: 稲作隊員 1 名					
⑦ 使用する言語: 英語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在稲作隊員が活動中であるが、オーストラリア産業局所有の車両、機械 10 数台のメンテナンス担当がおりず、プロジェクトの円滑運営のための整備が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農業機械等の修理経験					
※ 事務局記入					

111

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 2 年 8 月 10 日

調査者氏名

宮澤敏幸

41390102

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
P.N.G	(現地公用語) Agriculture Machinery (日本語) (125) 農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	91年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture and Livestock (日本語): 農業畜産省					
② 隊員勤務先名称: BUDARU Agriculture College 日本語名称(グアム/農業大学) 所在地: マニラ 主要都市(マニラ)から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業畜産省管轄の農業大学で、学長中心に15名ほどの講師 があり、養豚、養鶏、野菜栽培、農業機械の各コースがある。養豚コース にはJOCV隊員が派遣され現在活躍中である。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 農業機械に関する知識及び整備技術(トラクター、 小型農機具)					
③ 業務の形態: 現在ある農業機械コースにいる講師と共に農業機 械の構造及びガソリン原動機、原理作動について講義し、 実習において、農業機械及び各機の管理、整備法を指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 工科大学卒業男子 23才1名					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター2台、小型エンジン。					
⑥ 第3国人等の配置状況: オーストラリア人夫婦 2名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 農業畜産省では各地方に農業大学が4校 あり、そのうち1校において農業機械に関する人材が不足している。同校に は他に養豚、養鶏の新規に配属され、活動の幅広げられ新規業務に 参画。将来的に農業機械に関する技術の向上を図ると、卒業後第1次 産業局や一般企業に雇用される際に十分な知識が役立つと期待する。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○車両学校または高等専門学校(機械工学科)以上 ○実務経験 2 年以上					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 2 年 8 月 8 日

調査者氏名

高澤敏章

41390103

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) Agriculture Machinery (日本語) (125)農業機械	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	91年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture and Livestock (日本語): 農業畜産省					
② 隊員勤務先名称: HIGHLANDS AGRICULTURE College 日本語名称(高地農業大学) 所在地: MT. HAGEN 主要都市(MT. HAGENから 20 キロ)					
③ 事業規模及び内容: 農業畜産省傘下 農業大学のうちの1校の野菜・家畜飼育・農業機械各コース約150名の生徒が成っている。秋多企業、訓練校教師の研修コースも併設されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 管理事務所 1. 教室 4. 実習室 4 (野菜・家畜飼育・農業機械) 学生宿舎(男用 4. 女子用 1.) 豚舎、鶏舎。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 農業機械に関する知識及び整備技術(トラクター、小型農業器具)					
③ 業務の形態: 現在同コースにいる講師と共に農業機械及び原動機、機密類の原理及び構造を教室にて講義し、又、実習において農業機械の整備、管理、整備法をそれぞれ指導する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 工科大学卒男子、25才、1名。					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター 2台、小型原動機及び実習用部品モデル。					
⑥ 第3国人等の配置状況: オーストラリア人講師 1名。					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国において、農業大学は同校のほかラハウルにも1校あるが、現在JOCV隊員が活躍している。農業畜産省より、同隊員の活躍が、農業機械の増設及び減少から要請に至った。高地地域においては都市等の供給の滞りにより機械類の管理不足等から、これから必要となる整備技術の習得を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○高等専門学校(機械工学)卒以上または自動車2級整備士(農業機械に関する知識の必要) ○実務経験2年程度。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 16 日
調査者氏名 堀越 仁

01390003

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 養蚕 (日本語) 養蚕 130	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	'91 年 3 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): (日本語):					
② 隊員勤務先名称: 羅田県繭種場 日本語名称(羅田県繭種場) 所在地: 湖北省羅田県城隍 主要都市(武漢)から 180 キロ					
③ 事業規模及び内容: 羅田県には 40000 亩の桑栽培面積があり 50,000 戸の農家が養蚕を おこなっている。1989 年の繭の生産は 1,700,000 Kg であった。当県に於ける農産物としては 粟に次ぐ、二番目に重要な農産物となっている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 羅田県繭種場では 200 亩の桑畑が有り、年間 15 万箱 の原蚕を生産している。春蚕用の品種には 日 125 X 支 125 が使われている。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 工程士 (養蚕の普及員)					
② 技術の範囲: 養蚕(蚕を飼う)の普及。生産増と品質の向上 (調査時に配属先が希望した指導内容としては特に ① 上簇の仕方 ② 繭の乾燥の 2 点をあげていた。)					
③ 業務の形態: 羅田県繭種場に所属し、県内の 養蚕農家に対し生産増と 品質の向上をはかる為の普及をおこなう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は養蚕をおこなっている農民。 カウンターパートは繭種場の職員で専任学校卒 20 代					
⑤ 現地で利用できる機材: 農家持ちをすまい 羅田県繭糸絹糸会社の車を使わせてもらえる					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 山が全体の 8割を占める羅田県では昔から傾斜地に粟や桑を 栽培し養蚕をおこなってきた。山間部各地に於いては粟栽培に次いで養蚕が重要な産業で あるが、生産量、品質ともに改善の余地が多くのことされており、国家科学技術委員会が も、特に貧困対策の一つとして当地の開発に力を入れており、隊員の活躍により 生産量が増し、品質が向上することにより、条件の悪い当地の人々が豊かになるよう期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 16 日
調査者氏名 堀越 仁志

01380004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 繅絲(製糸) (日本語) 養蚕(製糸) 130	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不問) 1 人	91 年 3 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): (日本語):					
② 隊員勤務先名称: 湖北省国营罗田茧丝绸总公司 日本語名称(国营羅田繭糸絹綸合会社) 所在地: 湖北省羅田県鳳山鎮 主要都市(武漢)から 180 キロ					
③ 事業規模及び内容: 1974年に会社が設立され1977年から生産を開始した。当地の産物は粟に次いで養蚕が重要で繭の生産量は年間2000tにのぼる。当社は年間150tの生糸を生産し、250万mの絹織物を生産している。職員数1,326人					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 113,500 m ² の敷地には事務所、繭の選別所、生糸を生産する製糸工場、絹織物を生産する機織工場、染色工場、職員住宅がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 工程士					
② 技術の範囲: 繭から生糸を生産する製糸(特に繭の煮え) (解舒率が5%と低いので日本の85%以上に近づけたい)					
③ 業務の形態: 当社の製糸課に所属し、解舒率(繭から生糸をとり出す割合)の向上の為に指導、助言を行なう。 現状では繭を煮る装置は日本の1950年代のものを模して使ったものを使っており、この装置の改良が必要と認められるとのことで温度や時間等のやり方に問題があるのがわからない。 当社の工程士は機械専門の人なので製糸専門の立場から指導助言を求めている。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は当社の製糸工場の人。 カウンターパートは大学で経験5年の工程士、ただし機械の専門。					
⑤ 現地で利用できる機材: 繭煮機1台、製糸機16台、いずれも中国製					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当地には40,000亩の桑畑があり、5万戸の農家が養蚕を行っており年間2000tの繭を生産している。当社はこの繭から年間150tの生糸を生産し、250万mの絹織物を生産している。繭から糸を取り出す解舒率が低く、能率が悪い。隊員の指導により解舒率をあげることで収益性を改善し、当地の絹織物産業が発展していくことが期待されている。 なお当地は国家科学技術委員会が行っている貧困対策地域の1つで生産性の向上により収入の増加と生活向上が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (繭糸の製糸に関する技術)					
115					
※ 事務局記入					

JV(FAX)0854 3/10

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 2 年 9 月 14 日

調査者氏名 岩田 英二

046-90-101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名米
フィリピン	(現地公用語) Sericulture (日本語) 養蚕 130	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	3 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Benguet State University : BSU (日本語): ベンケット 大学					
② 隊員勤務先名称: BSU, Sericulture Development Project 日本語名称(養蚕開発プロジェクト) 所在地: La Trinidad, Benguet 主要都市(バヤオ)から 6 キロ					
③ 事業規模及び内容: 大学院、大学、高校、小学校で構成されている国立大学で生徒総数約 4600 人。養蚕開発プロジェクトには、9 名が専任で、くわ畑(2ha)の管理、地域農民へのレクチャーを行なっている。種繭生産プロジェクトが施行中。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): くわ畑(2ha)、飼育室、事務所、教室と 持った倉庫棟					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術アドバイザー					
② 技術の範囲: P. の卵の孵化、飼育、種繭の生産、くわ畑の管理。 スタッフへのセミナー					
③ 業務の形態: フィリピン織物研究所(国営)との共同で同研究所が P. の卵を生産し、BSU が P. の種繭の生産を担当する。隊員はくわ畑(2ha)の管理、飼育場で卵の孵化、飼育管理、種繭の生産に関する技術指導を行なう。スタッフ、農家へのセミナーも行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 大学卒業、42 才、実務経験 2 年					
⑤ 現地で利用できる機材: くわ畑(2ha)、飼育室 1、事務所 1 教室 1					
⑥ 第 3 国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: 伊カノ語、英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当プロジェクトは、P. の飼育管理、生産から F. の卵の生産まで行ない、F. 卵を農家へ販売し、大規模な養蚕普及を目指す。しかし、プロジェクトは新しく始められたばかりで、スタッフの技術不足があり、技術面でのアドバイスが隊員に期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒業以上 実務経験 1 年以上					
※ 事務局記入 116					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 9 月 26 日

調査者氏名 日下部 勝英

05589107

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タイ	(現地公用語) Sericulture Extension (日本語) 養蚕 100	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月 早期	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): <u>The Ministry of Interior</u> (日本語): <u>内務省</u>					
② 隊員勤務先名称: <u>Mahasarakham Accelerated Rural Development</u> 日本語名称(マハサカム地方開発促進事務所) 所在地: <u>Mahasarakham</u> office 主要都市(バンコク)から 475 キロ					
③ 事業規模及び内容: <u>事務所はマハサカム市にあり県全体の開発促進事業を行っている。</u> <u>職員数31名,労働者数180名,養蚕関係者は10名である。</u>					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <u>一般職員</u>					
② 技術の範囲: <u>生糸方法, 養蚕技術 (品質改良, 生糸の増産)</u>					
③ 業務の形態: <u>養蚕促進村10村(別添地図参照 30km~100km)に対し</u> <u>蚕の飼育方法, 糸の取り方等巡回指導し, 農家収入の向上をはかる。</u> <u>例: モデル村① 農業普及員が常駐し, 12農家の養蚕指導を行っている。農家</u> <u>は各自の桑畑を所有すると共に, 共同桑園 30ヘクタール(1ヘクタール400坪)を管理している。</u> <u>年5, 6回蚕を飼い, 1回に3kgの生糸を生産している。1kgの値段は品質</u> <u>により違い, 約700バーツである。</u>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢:					
<u>Mr. タタ (48歳, 林隊員(58/3)のカウンターパートであった。) Mr. プンチャイ (50歳)</u>					
⑤ 現地で利用できる機材:					
<u>農家巡回指導が主なものであり, 機材等は農家所有の物である。</u>					
⑥ 第3国人等の配置状況:					
⑦ 使用する言語: <u>タイ語 (イサン方言)</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
<u>タイ国は急速に発展しているが, 都市と農村の格差(収入)は広がる一方である。</u> <u>内務省は地方開発に力を注いでおり, 養蚕農家育成もその一つである。</u> <u>マハサカム県はタイ国における桑園面積が一番大きく養蚕は有望な産業</u> <u>の一つである。</u>					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
117					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊受入希望調査表

記人 平成二年 8月 1日

調査者氏名 中垣長睦、島山敬（派遣：課）

堀内好夫（旧調整員）米崎英朗（調整員）

平成二年度秋募集14990001（縦統要請）

受入希望調査表	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名
チュニジア	（現地公用語）ELAVAGE DU VER A SOIE （日本語）130 養蚕	新規 交替	（男）1 人 （女）1 人 （男女不問）1 人	3 年 9 月	
（1）配属先					
①配属先名称（現地公用語）： MINISTERE DE L'AGRICULTURE					
（日本語）： 農 業 省					
②隊員勤務先名称： INSTITUT SYLVO-PASTRAL DE TABARKA 日本語名称（タバルカ森林牧畜学院）					
所在地： TABARKA 主要都市（テュニス）から 175 km					
③事業規模及び内容： 農業省傘下の2年生森林関係中堅技術者養成短大。1970年スイスによって設立された。総スタッフ数83名、教授13名、学生40名。現在学生は全員男子でバカロレア（大学入学資格）試験合格者。年間予算は約2,000万円					
④設備概要（写真添付が望ましい）： 写真参照					
（2）隊員の業務内容					
①隊員の業務上の地位： アシスタント・アドバイザー					
②技術の範囲： 蚕の卵のふ化、蚕の飼育、繭の管理から生糸の操糸までを行う。					
③業務の形態： 隊員は直接授業に携わる事なく、チュニジア人教授を補佐する形で研究活動を行い、その結果を直接・間接的に授業・卒論作成に生かすこととなる。近郊の村で村人に指導することも有り得る。なお、最近当地日本商社の協力で温湿度調整機等の機材が導入された他、同校そばの敷地に桑畑を作る等、学校側も同研究に力を入れ始めている。学期：9月～6月。					
④対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢： 韓国で養蚕に関わる研修を行った技官が2名いる。					
⑤現地で利用できる機材： 温湿度調節器、操糸機（手製）、他の実験器具（あまり利用されていない）					
⑥第3国人等の配属状況： なし、90年9月現在隊員2名（森林保護・林産加工）					
⑦使用する言語： 仏 語					
（3）受入希望の背景と受入国の期待： 学院は設立の三本柱として教育・研究・普及を掲げているが、実際には単なる教育機関となっており、現在ほとんど行われていない研究活動を活性化し、また商社の援助が行われたのをきっかけに日本のノウハウを導入し、将来的に採算ベースでの国内生産を可能にするために隊員派遣が要請された。（現在、絹はイタリアからの輸入に頼っている。）					
（4）隊員の資格・条件（絶対条件について○印で囲むこと）：					
○大学農学部卒、養蚕について一通り知っていること。					
⑧事務所展望： 隊員獲得の速い業種であるため、短期的な戦略をたてる必要があろう。					
*事務局記入					

118

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2年 8月 9日

調査者氏名 渡部佳彦

05290101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
スリ・ランカ	(現地公用語)	新規	(男) 人	91年 7月	
	ANIMALHUSBANDRY		(女) 人		
	(日本語)	突替	(男女不問) 1 人		
(1)配属先 MINISTRY OF YOUTH AFFAIRS & SPORTS					
① 配属先名称(現地公用語): NATIONAL YOUTH SERVICE COUNCIL (NYSC)					
(日本語): 青年問題スポーツ省 国家青年活動評議会					
② 隊員勤務先名称: NYSC KEKILAWA CENTRE 日本語名称(NYSC ケキラワ)					
所在地: KEKILAWA 主要都市(コロンボ)から 240キロ					
③ 事業規模及び内容: NYSCのセンターの一つで、タイプ、古典ダンス、音楽、ミシン、農業の職業訓練コースがある。生徒数約250名だが、家畜飼育に関しては、同センターよりローンを貸し付けてもらい自宅または、近郊で飼育を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照					
約5エーカーの土地に事務棟を含む2棟(3教室)、鶏舎、					
(2)隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: インストラクター、アドバイザー					
② 技術の範囲: 家畜飼育一般、特に養鶏、山羊、兎等の飼育、管理に熟知していること					
③ 業務の形態: センターのローンにより家畜飼育を行っている農家(約100件)の巡回指導をメインとして、家畜の管理、防疫、飼料作成等に付いて普及、アドバイスをする。					
定期的にセンターに於て、上記家畜飼育方法についての講義を持ち、家畜の種類によっては、センター内で、モデルファームを造り実技指導をする。特に、市販飼料は高騰しており、ココナッツ等の材料を用いた安価な自家配合飼料の作成が必要となる。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及年令: カウンターパート: 11年農業経験、30才					
対象者: NYSCケキラワ登録の青少年(18~30才)					
⑤ 現地で利用できる機材:					
グラインダー					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: シンハラ語					
(3)受入希望の背景と受入国の期待: ドライゾーンであるこの地区では、有力な産業基盤がなく、労働力としての青少年の収入源が不安定なことから家畜の飼育、販売によって収入を確保する方向に力をいれており、効果的な家畜飼育方法の確立が望まれている。					
(4)隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲こと):					
農大または農学部卒 獣医学に関する知識 家畜飼料知識					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 9 月 9 日

調査者氏名 松尾 邦義

(146/9/02)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア 共和国	(現地公用語) Construction engineer for cattle-farm (日本語) 家畜飼育 (141)	新規 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月	

(1) 配属先

- ① 配属先名称 (現地公用語): General Organization of Cattle, Ministry of Agriculture & Agrarian Reform
(日本語): 酪農省酪農公団
- ② 隊員勤務先名称: 酪農公団本部 日本語名称 ()
所在地: ハマ市 主要都市 (ダマスカス) から 230 キロ
- ③ 事業規模及び内容: 酪農公団所有の既存の牧場で、牛の管理上の問題と示している旧式牛舎の改良。

④ 設備概要 (写真添付が望ましい):

(2) 隊員の業務内容

- ① 隊員の業務上の地位: 酪農公団本部付 牧場 (新牛舎) 改良のための テクニカル・アドバイザー。
- ② 技術の範囲: 牧場の保有牛数、草地事情、灌溉事情を考慮した牧場、新牛舎の設計。
- ③ 業務の形態: 通常はハマ市に在る酪農公団本部の設計・維持管理部に配属され、各牧場に問題と示している牛舎と牛舎とを改良設備の改良に、設計図とともに指導を行う。必要に応じて各地の牧場 (シヤ全土に8ヶ所) 施設を現場でチェックし、改善指導を行う。

- ④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 図面を ~~描く~~ 画ける人 2人。

描き始める人 3人。

- ⑤ 現地で利用できる機材: 製図室、製図台、ドラフター等、一応の機材は整っている。

- ⑥ 第3国人等の配置状況: なし。

- ⑦ 使用する言語: 英語、アラビア語。

- (3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新牧場の建設、既存牧場保有牛数の増加、近い将来予定される Economic Organization (乳牛の輸出) への移行等、公団の「発展」に伴い、酪農公団の協力隊員に対する期待は、より中央の管理への参加の方向にある。過去12年、地方の牧場と現場中心主義の運営形態から、本部の企画・情報処理に重点が移行され、現在各牧場のインフラ整備を進め、必要とされる設備を整えようとしており、それは皆が本業の促進につなげた。

- (4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと):

酪農全般に関する知識、(牛舎の設計・施工に直接関係する) 経験、測量の知識、図面が上手に画けること。

※ 事務局記入

120

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 昭和 元年 9 月 9 日

調査者氏名

松尾 邦義

14689104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア・アラブ 共和国	(現地公用語) Handbook Cattle Management Specialist (日本語) 家畜飼育(141)牛の血統登録	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	年 月 可及的速やか	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization of Cattle, Ministry of Agriculture & Agrarian Reform (日本語): 農業省酪農公団					
② 隊員勤務先名称: 酪農公団本部 日本語名称()					
所在地: ハマ市 主要都市(ダマスカス)から 230 キロ					
③ 事業規模及び内容: 最終的には酪農公団が保有している初生牛 仔牛を含め 6000 ~ 7000 乳牛に關する血統登録。現在、同公団配属の JICA 専門家(家畜衛生: シア隊員 08)、システムエンジニア(平成 2 年度 1 次隊で交替確保済)が共同で、シアラム牧場の 100 乳牛を対象に、モデル作りを行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 酪農公団本部付 血統登録プロジェクト促進のため、技術アドバイザー。					
② 技術の範囲: 血統登録を実現させるための、各牧場単位の牛に關する情報処理能力。					
③ 業務の形態: ハマ市に在る酪農公団本部に配属され、システムエンジニア隊員と共同で 血統書 及び Handbook 作成に向け、各牧場が所有する牛に關するデータの整備・収集方法の指導、コンピューター処理、登録手順の設計。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: Handbook 作成担当一人(女性、アラブ人、26 才、農学士)。日本人 collaborators として JICA 専門家(家畜衛生: 協和隊員 シア 08)、システムエンジニア。					
⑤ 現地で利用できる機材: 現在のところ、Acer 910 (IBM compatible) 1 台 (専門家用機材)。					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: 英語、アラビア語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 新牧場の建設、既存牧場保有牛数の増加、近い将来をこらへる "Economic" organization への移行等、公団の「発展」に伴い、公団側が協力隊に期待する仕事内容には変化がみられる。過去 12 年間、地方の牧場に家畜飼育、獣医師を主に「専任」に派遣してきた時代から、今や本部での企画、情報処理への参画が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
大卒、(直接あるいは間接に血統登録関係の仕事に従事した経験(血統登録に關する一連のプロセスを理解していること)) 牧場勤務(あるいは管理)の経験、酪農全般に関する知識。					
※ 事務局記入					

121

※ 独立採算制、乳牛の国外輸出

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 2 年 9 月 10 日
記入 昭和

調査者氏名 虫至 田 厚
松尾 邦 義

(14690102)

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
シリア	(現地公用語) Animal Husbandry (日本語) (141) 家畜飼育	新規 ☒ 交替	(男) / 人 (女) 人 (男女不問) 人	3 年 7 月 (3/1 次隊)	
(1) 配属先 (611, 高秀彦)					
① 配属先名称(現地公用語): General Organization for Cattle (日本語): 農業省 酪農公団					
② 隊員勤務先名称: Jurin Station for Cows 日本語名称(ジリン牧場) 所在地: ジリン村 主要都市(ハマ)から 100 キロ					
③ 事業規模及び内容: 総頭数約 1100 頭(経産牛約 530 頭)草地約 420 ha 乳肉の生産					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添写真参照					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農業技士					
② 技術の範囲: 哺育, 育成から泌乳牛, 肥育牛までの飼養管理全般					
③ 業務の形態: 5つの部門(生産部, 草地部, 獣医部, 機械部, 経理部) のうち生産部に所属し, シリア人スタッフ及びワーカーの 技術の向上と意識改革を促し, 生産性の向上を計る					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準, 学歴及び年齢: エンジン-大卒, アシスタントエンジニア-専門学校卒 30才以上, 基礎的な知識はあるが応用が利かない。					
⑤ 現地で利用できる機材: 体尺測定用器(体重計 500kg, 体高尺, 体重推定尺目)					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: アラビア語, 若干の英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当牧場は, 公団牧場の中でも比較的成绩がよく特に大きな問題は常存しないため, 成績の一層の向上を望まれている。またそれを裏付けるシリア人スタッフの向上を計る。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大卒(短大卒可) <u>実務経験 3 年以上</u> 25 才以上					
※ 事務局記入					

122

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2 年 7 月 16 日

調査者氏名 筒井 昇

273-90-109

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) ANIMAL HUSBANDRY (日本語) 家畜飼育 14/	新規 不替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	2 年 7 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTRY OF AGRICULTURE & LIVESTOCK DEVELOPMENT					
(日本語): 農業畜産開発省					
② 隊員勤務先名称: NATIONAL RANCHING COMPANY KONGWA RANCH 日本語名称 国営牧場 ^{公社} <u>コングワ牧場</u>)					
所在地: KONGWA DODOMA 主要都市(ドドマ)から 85 キロ					
③ 事業規模及び内容: NARCO は国内での肉牛生産と供給および輸出を目的とした公社で、15の牧場を保有している。コングワ牧場の面積は3万7千ヘクタール、7月現在で牛6千頭、豚2百頭を有する。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 発電機2機、冷凍庫2機、自動車、電気機器修理工場を有するほか、牧草改良試験農場もある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位 アシスタントランチマネージャー(牧場長のアドバイザー)					
② 技術の範囲: 草地改良、牛群管理(健康、栄養が主)に対する知識、技術					
③ 業務の形態: 千頭余りの牛群のチェックを一日に朝夕2回行なう。問題点が出で来れば牧場長に対し改善策を提案する。また、乾季中の餌不足解消のため草地改良を行ない、去勢、ワクチン接種、焼き印押し等の補助的業務もある。本社に対するレポート提出。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: なし					
⑤ 現地で利用できる機材: トラクター、プラウ、ハロー、モアー、ヘイテッダー、ヘウベラー各1 乗用車3台、トラック1台。					
⑥ 第3国人等の配置状況 なし					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 牧場における総頭数が減少しており、これを防ぐとともに、より効率的生産を行うための放牧地改良、乾季中の餌不足時の疾病予防と早期発見による損失の最小限化等を実施するための隊員活動が期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 草地改良に対する知識と技術、実務経験3年 (大平(畜産・草地学科))					
※ 事務局記入					

123

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 5 月 9 日

調査者氏名 小 林 育 夫

肝 付 義 文

90101

受入希望国名	受 入 希 望 業 種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
ボリビア	(現地公用語) Cria de Animales Domésticos (日本語) (141) 家畜飼育	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	平成 3 年 8 月 現地着	
(1) 配 属 先 Comité Ejecutivo de la Universidad Boliviana (CEUB) 大学連絡協議会					
① 配属先名称(現地公用語): Universidad Autonoma "Juan Misael Saracho"					
(日本語): フアン・ミサエル・サラチョ 自治大学					
② 隊員勤務先名称: Facultad de Ciencias Agrícolas y Forestales 日本語名称(農 学 部)					
所在地: Campus "El Tejar" 主要都市(タリハ)から 100 km					
③ 事業規模及び内容: 州立大学で、経済学部、農学部、歯学部、保健学部、理工学部の 6 学部よりなる。隊員は農学部農学科に配属される					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 試験農地 12 ha					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術指導員					
② 技術の範囲: 酪農全般					
③ 業務の形態: 大学の教授が酪農家に対して技術指導を行なっている。 対照の農家は牛 2,3 頭を飼育する小規模な農家である。 大学の試験農場で試験した結果を農家に普及しようとするものである。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢:					
カウンターパート: Dr. Oscar Antezana Romero (獣医師、農学科長、36才)、ハニエ科大卒業。					
⑤ 現地で利用できる機材: 実験室へ飼料分析をたのむ					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: スパイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: ボリビアの高地、溪谷地帯における酪農の問題は 乾期のエサ不足にある。その乾期のエサ不足を少しでも改善し、生産性が 向上することを期待している。また大学における酪農部門の活性化も同時に 期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 大学卒(畜産学部)					
(現地経験 1年~2年)					

124

※ 事務局記入

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 2 年 8 月 8 日

調査者氏名

有藤 藤 崎

32290/03

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
コスタリカ	(現地公用語) INSTRICION ANIMAL (日本語) 141 家畜飼育	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 人	3 年 8 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): INSTITUTO NACIONAL DE FOMENTO COOPERATIVO (日本語): 組合助成局					
② 隊員勤務先名称: UNION REGIONAL DE COOPERATIVAS DE ZONA NORTE 所在地: CIUDAD QUESADA 日本語名称(北部地域協同組合連合) 主要都市(CIUDAD QUESADA)から 0 キロ					
③ 事業規模及び内容: 北部地域 32 協同組合により構成される。 協同組合のまとめ機関として機能するとともに技術提供 技術指導も行う。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 別添					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 技術者及び員					
② 技術の範囲: 牛体管理を含めた飼養管理の指導					
③ 業務の形態: 一地域に一定期間住み、中核となる酪農家の牧場を講習会場 として地域酪農家に知識・技術の普及を行なう。 上記形態の業務を地域を渡りながら繰り返す。 酪農家を巡回し、直接指導も行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 一般農家(乳・肉兼用) カウンターパート 農業者様年 43 才					
⑤ 現地で利用できる機材: 隊員着任後 必要に応じて購入					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: 協力隊員、スペイン人、アメリカ人、ポーランド人					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国では放牧が中心で、育成管理、飼養管理面が弱 いので、哺育、育成、搾乳の各段階で求められている飼養管理方法 を見せ出し、基本となる牛体を作るに必要な基礎知識の普及が期待されて いる。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○酪農経験 2 年以上 ○大卒 家畜栄養の学習者 ○車運転経験					
※ 事務局記入					

125

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

平成 2 年 7 月 25 日
記入

調査者氏名

山 際 秀 雄

34090101

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
グアテマラ	(現地公用語) PRODUCCION ANIMAL	新規	(男) 1 人	91 年 4 月	
	(日本語) 141 家畜飼育	交替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配 属 先					
① 配属先名称(現地公用語): INSTITUTO DE CIENCIA Y TECNOLOGIA AGRICOLA (ICTA)					
(日本語): 農業科学技術庁					
② 隊員勤務先名称: SERVICIOS AGROPECUARIOS NUEVA CONCEPCION					
日本語名称(ヌエバ・コンセプション 農牧試験場)					
所在地: PARCELA A 49 CALLE DEL BANCO PARCELAMIENTO N. CONCEPCION					
主要都市(グアテマラ)から 150 キロ					
③ 事業規模及び内容: 牧場の面積: 20ha. 現在、約55頭の肉牛、乳牛を保有し、常時3人の技師が牧草の研究開発、熱帯地の					
乾季における飼育及び増産の方法を研究している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 牛舎、放牧地、小型トラック					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 農牧試験場の技師					
② 技術の範囲: 肉牛、乳牛の飼料作物の開発					
熱帯地方に適した品種の選択、及び改良、増産。					
③ 業務の形態:					
肉牛、乳牛合わせて約55頭が実験研究用に飼育されている。					
牛の品種はBROWN SWISS 種と、セブ種が主。 隊員は、場内にて現地人技師と共に					
宿舎に生活し、牧草、飼料の開発、飼育技術を伝授する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: C/Pは35才、大学の畜産学科卒					
⑤ 現地で利用できる機材: 牛舎、放牧地、電気式飼料乾燥機、小型トラック					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: スペイン語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待:					
農業国であるグアテマラでは、牧畜も盛んではあるが、乾季の半年間、牧草、飼料等、牛の栄養源が					
不足すること、更にこのためか、4~5才になるまで出産しない、出産から次の出産までの間隔が長い					
(2年以上)等、生産性低下の原因、問題を解決したい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと):					
大学卒。 畜産学科または、獣医学科卒。 経験: 2年以上。					
牧草栽培の知識あれば尚良い。					
※ 事務局記入					

126

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ~~昭和~~ 平成 2 年 9 月 5 日
調査者氏名 板橋 宏暁

364-90-118

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パラグアイ	(現地公用語) CRIA DE ANIMALES (日本語) 141 家畜飼育	新規 (交替)	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	92 年 2 月 03/2 次隊	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA (日本語): 農牧省 CARLOS PFANNL					
② 隊員勤務先名称: INSTITUTO AGROPECUARIO SALESIANO 日本語名称(カルロス・ペナン農業高校) 所在地: カアグアス県 オビエド市 主要都市(アスンシオン)から150 キロ					
③ 事業規模及び内容: 3000haの敷地をもつパラグアイの農業高校。全寮制男子校(3年制) 生徒数約180名。敷地内には製材所、修理工場、牧場、畑作圃場、果樹園、養豚場、養鶏場を持ち、授業の半分(半日)を実習と農場補助に兼ねた実業にあてられている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 写真別添、養豚舎、肥育舎、分娩舎					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養豚実習担当教師					
② 技術の範囲: 養豚に関する幅広い知識 種豚管理から、出産、肥育管理全般。					
③ 業務の形態: 第5、6学年の生徒を4~6名の1グループに分け1コマ4時間の実習授業をうけもつ。 1日、2コマ(午前・午後)計8時間の授業をおこなえる。 現在、昨年の豚コレラ発生による豚の大量死亡の問題で、生徒への実習授業は行われていない。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年令: 実習担当教師(39才)獣医師、 補助員(28才)同校卒業生					
⑤ 現地で利用できる機材: 一般外科器具、人工授精器具、注射器、顕微鏡、 管理が悪く破損している物が多い。					
⑥ 第3国人等の配置状況: ヒースコー(1名) パルー人(3名)					
⑦ 使用する言語: スペイン語 グアラニー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 同校はパラグアイ随一の技術レベルと規模を有する農業高校であり(の他に)、 生徒の大多数は農業後、者である。その意味において、同校の教育レベルが パラグアイの農業レベルの基礎を形作っていくものと思われ、協力隊派遣の歴史も 長く協力隊継続派遣によるより一層の技術協力が望まれている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): (養豚経験2年以上) 屠場経験、獣医師であればなお良い。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 2 年 8 月 8 日

調査者氏名

高澤敏章

41390104

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
PNG	(現地公用語) Live Stock (日本語) 家畜飼育(養豚)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	91年3月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Agriculture and Livestock (日本語): 農業畜産省					
② 隊員勤務先名称: Highlands Agriculture College 日本語名称(高地農業大学) 所在地: MT. HAGEN 主要都市(MT. HAGEN)から 20 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農業畜産省傘下農業大学の1校で、野菜、家畜飼育、農業機械各コース約150名の学生が在籍している。各企業、訓練校教師らの各研修者の受け入れコースも併設されている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 管理事務所 1、教室 4、実習室 4(野菜、家畜飼育、農業機械) 学生寮(男子 4、女子 1) 豚舎 鶏舎					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 教師					
② 技術の範囲: 養豚に関する知識と指導が主で、養鶏、養鴨に関する知識はあまりない。					
③ 業務の形態: 現在家畜飼育のコースは教室での講義と実習にて2名の教員が指導にあっている。これと合わせ、豚 70 頭、鶏 10000 羽、あひす 60 羽を年間を通じてマーケットに出している。これらの飼育作業の指導を主として、学校唯一の資金源となっている同プロジェクト拡大計画に技術協力する。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 農業大学卒業生 1名、職業訓練校卒業生 1名 各 30才、21才					
⑤ 現地で利用できる機材: 家畜飼育に使用する軽作業農具のみ					
⑥ 第3国人等の配置状況: オーストラリア人講師 1名					
⑦ 使用する言語: 英語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 当国ラハラの農業大学においてJOCV隊員が活躍しており、その活動ぶりを通じて同校にも要請が出た。当国では高地地方においては養豚が主で、農業畜産省にありつて力を入れている部門である。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○農業大学卒業生、○実務経験2年程度					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

00/87009 00/9011/
特に変更事項なし.

記入 昭和 63 年 3 月 20 日

調査者氏名 堀、越、仁、志

再調査日：平成2年9月13日 再調査者：北島 賢一 飯山 聖一 田村

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
バンガラデシュ	(現地公用語) Poultry (日本語) 養鶏	新規 交替	(男) 1 人 (女) 1 人 (男女不明) 1 人	63 年 2 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語) : Department of Women's Affairs (日本語) : 支那人 局					
② 隊員勤務先名称 : Agriculture Based Rural Development Project for Women 日本語名称 (婦人農村開発センター) 所在地 : Parishad, Barn Bhatnagar, Gajipur 主要都市 (ダッカ) から 30 キロ					
③ 事業規模及び内容 : 民衆の婦人更生センターに対して DANIDA (デンマーク) が養鶏プロジェクトを援助している。1981 年に 政府に引き継いだもので、11エーカーの敷地に飼料工場、孵卵場、鶏舎、野菜畑、池等が順 次建設され、農村婦人が 4ヶ月コースの研修中である。DANIDA は 1982 年 10 月末に引き継いだ。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい) : 敷地 4.62ha 事務所、教室、飼料工場、倉庫、孵卵場、1棟の 鶏舎、発電機室、深井戸、職員住宅、研修員用バラック、夜警小屋、池、野菜畑。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位 : 養鶏技士					
② 技術の範囲 : 孵卵、育雛、ブロイラー、採卵鶏、飼料の改良等養鶏場の 管理指導を主として、農村婦人に鶏の飼育を教える。					
③ 業務の形態 : 午前 9 時から 12 時迄研修中の農村婦人に鶏の世話 (実習) を 指導し、12 時 30 分から午後 3 時迄教室で養鶏に関する授業を行う。 尚、授業は成人教育なので、研修生は栄養、育児、家族計画、家計 簿、保健衛生、野菜栽培、等色々な科目を勉強する。					
⑤ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢 : 対象者は大学畜産学部卒で養鶏専攻。 ポトリ・デクニシオンは 9 年間この養鶏場で働いている。対象者は土地無し農村婦人					
⑥ 現地で利用できる機材 : 飼料工場、孵卵機 14 台 (孵卵場)、鶏舎 13 フィート x 52 フィート 10 棟、32 フィート x 40 フィート 1 棟、深井戸等 (デンマークの機材が多い)					
⑦ 第 3 国人等の配置状況 : 現在無し。(以前デンマークが指導した。深井戸はオランダの援助)					
(7) 使用する言語 : ベンガル語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待 : 国は国民の大多数が回教徒というところがあり、 女性の社会進出はまだまだ少ない。土地無し農民に養鶏の指導を することにより、農村部で現金収入の源を開けるということを目指している。 農村婦人の生活向上に役立つかと期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと) :					
○ 経験 3 年以上					
孵卵、育雛、ブロイラー、採卵鶏と幅広く経験をもつ人					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 63年 6月 7日

調査者氏名: 瀧下良信

01388023

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 养鸡 (日本語) 142 養鶏	新規 交替	(男) 1人 (女) 人 (男女不問) 人	69年7月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 天津市科学技术委员会 (日本語): 天津市科学技术委员会 (天津市)					
② 隊員勤務先名称: 天津市原種場 日本語名称(天津市原種場)					
所在地: 天津市宁河区 主要都市(天津)から東60キロ					
③ 事業規模及び内容: 当原種場は1985年に設立。天津市の米供給基地である寧河区の水田地帯の中に位置する。農林局の管理下で、飼育及び、牧畜・養殖を行っており、その事業規模は、総面積660ha、牧畜部門では、鶏20,000羽、77,600頭、河					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 牛1,000羽、養殖池0.5haとなっている。 管理事務所、鶏舎4棟(別に孵化棟)、自家発電設備有り。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 当原種場牧畜部門の指導員					
② 技術の範囲: 飼育法の改善により、卵の生産効率を上げること。(ニワトリの病気対策(過去、気管支炎の病気、鶏痘などの病気が発生した。))					
③ 業務の形態: a. 飼育技術の改善... 現在70%の卵生産率を80%以上に高めたい。現在卵については、天津市消費量の90%を生産している。 b. 病気の予防、治療 c. 品種改良(出米いば...) d. 内部で、養鶏の専門技術者を育成する。					
対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 専門学校卒業 2年程度の経験、30歳以上、40歳以下					
⑤ 現地で利用できる機材: 養鶏運営に必要な施設や薬品は一通揃っている。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現在飼育中の鶏の内訳は、卵肉用各10,000羽であるが施設を作った後2年程と新しいこともあり設備が不十分であり、養鶏専門の技術者が居ないため、大学や県の指導を必要に応じて受けている。今後、飼育数を増やしたい意向もあり、技術者の常駐により飼育技術の改善及び、内部の飼育職員の育成を図りたい。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 専門学校卒業以上 養鶏に関し、(3年以上の実務経験)、(鶏の病気)に関する知識があること。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 元年 月 日

調査者氏名 瀧下良信

01389002

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
中国	(現地公用語) 养鸡 (日本語) 养鸡 1/2	新規 交替	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 人	2 年 1 月 4	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): 兴城市科学技术委员会 (日本語): 興城市科学技術委員会					
② 隊員勤務先名称: 兴城市种畜場 日本語名称(興城市種畜場) 所在地: 遼寧省興城市興城市種畜場 主要都市(興城市)から 15 キロ					
③ 事業規模及び内容: 当種畜場は 1975 年設立。職員数 58 名(正式職員は 35 名)で、専門技術者は、飼育 4 名、獣医 1 名である。種豚 100 頭、鶏 10,000 羽(卵用 3,000 羽、肉用 1,000 羽、肉食 6,000 羽)を飼育しており、他に、7 化場では、5,000 羽/月のひなを生産している。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): - 別添写真 -					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 上級専門技術者					
② 技術の範囲: a) 親鶏の飼育管理(肉用、卵用とも) b) フ化 ~ 育雛					
③ 業務の形態: 当種畜場の上級養鶏技術者として上記②-a)、b)に携わりながら、a) 飼育方法の改善により産卵能力を高める。(280個/年ほどにしたい。) b) 雛の死亡率を下げる(現在フ化率 92~95% 死亡率 11%。死亡率を 5%以下にしたい。) c) 現地職員に対する技術指導 上記 a) ~ c) を図る。 他に、周辺農家への飼育指導の要望もある。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 中級技術者、大学で経験 30 年程					
⑤ 現地で利用できる機材: 電気フ化機 2 台 (12,500 個 x 2、中国製)、発電機、鶏用ワクチン、薬品					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: 中国語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 現有スタッフの飼育管理技術レベルが低いため、鶏の産卵能力、雛の生存率が満足いく数字ではない。今後生産規模拡大の計画もあり、先進の飼育管理技術導入により効率的生産を行なうこと。現					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 農高卒。(経験 3 年以上。) フ化、育雛に関する知識。フ化機に関する知識もあった方が望ましい。					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和平成 2 年・ 2 月・ 23 日

調査者氏名

マラウイ
事務所長

243-90-005

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
マラウイ共和国	(現地公用語)・Poultry	新規	(男)・ 0 人	90年 12月	
	(日本語) 142・養鶏	交替	(女)・ 0 人 (男女不問)・ 1 人		
(1) 配 属 先					
① 配属先名称(現地公用語)：・Ministry of Agriculture					
(日本語)：・農業省					
② 隊員勤務先名称：・Bwemba Poultry Centre					
日本語名称(ブエンバ養鶏農場)					
所在地：・P.O Box 626 , Lilongwe					
・主要都市(リロングウェ)から					
③ 事業規模及び内容：・国民に良質なタンパク質を鶏卵で供給する事を目的に、育成舎6棟で50、000羽収容可能					
・毎回8、000羽(年20回)の餌付け育成を行う。					
・鶏種：ブラックオーストラロップとトカイ					
④ 設備概要(写真添付が望ましい)：・輸送用トラック、動力噴霧器、プラスチックコンテナ、飼料用倉庫、ふ卵舎					
・及びふ卵機2台、発電機、傘型電熱育雛機					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位：・Poultry Technical Officer (農場長に次ぐ地位)					
② 技術の範囲：・養鶏に対する全般的な知識、					
・					
③ 業務の形態：・初生雛の入雛、餌付け、6週令までの育雛育成、ワクチネーション、出荷を通じて助言を与える。					
・具体的には、日常業務の中で温度、湿度、換気に注意しながら羽数に合った給餌、給水を指導し、育成率の向上をめざす。					
・					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢：・高校卒業 40才 実務経験10年以上					
・専門的知識に欠ける。					
⑤ 現地で利用できる機材：・特に機材としては、無い					
・					
⑥ 第3国人等の配置状況：・無し					
⑦ 使用する言語：・英語、現地語(チェワ語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待：・ふ化場が建設され、2台のふ卵機が設置されている。現在、種鶏舎と廃鶏処理場					
・を建設中であり、3台目の隊員として種鶏(種卵)、ふ卵、育成のトータルな技術指導が期待される。					
・					
④ 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと)：・①・実務経験3年以上					
・					
132					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 ^{平成}昭和 2 年 3 月 14 日

調査者氏名 筒井 昇

273-90004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
タンザニア	(現地公用語) Poultry (日本語) 養鶏 142	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	2 年 12 月	なし
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministry of Agriculture & Livestock Development (日本語): 農業畜産開発省					
② 隊員勤務先名称: Regional Development Director's Office 日本語名称(州開発庁) 所在地: ムワンサ 主要都市(ダレスラール)から 1300 キロ					
③ 事業規模及び内容: ムワンサ州内の各種肉鶏に係る事業全般、養鶏部門の担当 Regional Poultry Office (州養鶏局)					
④ 設備概要(写真添付が望ましい):					
(2) 隊員の業務内容 (州養鶏局普及員)					
① 隊員の業務上の地位: Regional Poultry Officer のアドバイザー的役割					
② 技術の範囲: 各種病虫害及び養鶏業務に関する一般的な知識を必要とし、当州の養鶏産業全般について技術的アドバイスが出来ること。					
③ 業務の形態: 上記技術に基づき、養鶏農家に対するアドバイス。各郡(6つの郡がある: ムワンサ、マラ、キバ、セゲレ、ワレウエ)の担当区 District Poultry Officer 又は District Agriculture & Livestock Dev. Officer に付し、マネージメントのアドバイスを巡回指導型。又ムワンサの養鶏プロジェクトに対するアドバイスをを行う。					
) 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 一般農家、又 Regional Poultry Officer は滋賀県研修経験者、ムワンサ Upole Ag. Training Center 卒。					
⑤ 現地で利用できる機材: ムワンサ市プロジェクト (Isamilo Project) には孵卵所はあるが、設備等は使用出来な状態。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スワヒリ語。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 州養鶏局普及員による活動はあり活動が足りない? 一般農家にこの隊員による技術及び経営指導は生産性や利益の増加に繋がると、病虫害防除は期待する所である。鶏肉の安定供給を図り、当州内に於ける養鶏業の今後の発展を期待し、動向を積極的に関与する方向を示唆される事を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○農業高校卒以上、○2年以上の経験。					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 SEP. - 7. 1990 年 月 日

調査者氏名

山 際 秀 雄

90004

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
グアテマラ	(現地公用語) AVICULTURA	新規	(男) 1人	3 年 3 月	
	(日本語) 142 養 鶏	交 替	(女) 人 (男女不問) 人		
(1) 配 属 先					
① 配属先名称(現地公用語): Ministerio de Desarrollo Urbano y Rural					
(日本語): 都市農村開発省					
② 隊員勤務先名称: Centro Local No. 21, Rabinal					
日本語名称(開発省ラビナル第21出張所)					
所在地: Rabinal, Baja Verapaz					
主要都市(グアテマラ)から 180 キロ					
③ 事業規模及び内容: 開発省、サラマ事務所の管轄下であり、9名の出張所員(職員)が勤務。ラビナル地方の村落中、11ヶ所を拠点として、農村インディヘナの生活改善、農業指導を行いながら、村落開発を進めている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 特になし。 63/3次隊員の活動のために建設された鶏舎がある。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養鶏技術指導員					
② 技術の範囲: 雛の飼育、予防注射の技術。七面鳥の育雛技術。自家配合飼料の知識(現地産物を原料に開発)、発酵飼料作成の技術。					
③ 業務の形態: ラビナル、クプルコのそれぞれに1ヶ所づつ在る鶏舎(クプルコは建設中)を利用して、地域住民に対し育雛技術を指導する。					
他方、出張所が有する11ヶ所の拠点を巡回指導しながら、産先養鶏に於ける病気予防、ワクチン接種技術の定着を図る。					
将来的には、バハベラバス州内において、開発省が指導するインディオ婦人組織の養鶏を組織的レベルに育て上げ、地域住民の安定収入源を目指した経営指導を行う。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは未定。対象者は、村落の主婦(インディオ)。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特になし。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし。					
⑦ 使用する言語: スペイン語。土着語としては、キチエ・アチ語(ラビナル)、アチ・キチエ語(クプルコ)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 地域住民であるインディオの生活向上のため、現金収入の安定源と成るべき養鶏技術の普及と、鶏の病気対策、予防接種の指導、更に収入拡大につながる生産コストの低下を図りながらの経営面での指導に期待が寄せられている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): 雛飼育を主とした養鶏技術、予防接種技術、配合飼料製作知識を有し、養鶏の実務経験を持つ。					
※ 事務局記入					

134

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 9 月 7 日

調査者氏名 渡辺 順子

364-88-105

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名 ※
パラグアイ	(現地公用語) Avicultura (日本語) 142 養鶏	新規 (男) 人 (女) 人 (男女不問) / 人 ☒ 交替	3 年 8 月		
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語): Ministerio de Agricultura y Ganadería Servicio de Extensión Agrícola y Ganadera (日本語): 農牧省農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: Agencia de S.E.A.G. Capitán Miranda 日本語名称 (SEAG) カピタンミランダ事務所 所在地: Capitan Miranda de Dpto. de Itapúa 主要都市 (エンボケ) から 14 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農牧普及局 (SEAG) は全国に 136ヶ所の事業所・支所を有し、当地事業支所は、 周囲 15km x 30km の広さをもつ町内及びその周辺の地で生活改善、野菜栽培、家畜衛生指導を 農家に対して行っている。					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): 事務所、四輪駆動車、地域によって簡単な鶏舎をもち、 またある地域では地鶏の放飼いである。別添字頁 (平飼い)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養鶏指導員 (事業支所職員)					
② 技術の範囲: ワクチン接種 (ND, Pox) 衛生、病気に関する知識。高度で精密なものより、 鶏舎や資金の農家でいかに無駄なく養鶏が出来るかという創意を要求される。					
③ 業務の形態: 農村普及型、地域の活性化を目指し、数地区で ニュカール病ワクチンを 同時に行なう (3~4ヶ月に1度) 通常は SEAG 車で農家へ巡回指導で鶏、牛、豚等 の家畜と、経営及び家族の健康状態などを尋ねて、SEAG と農家との連系を保つ。(広い 意味で生活改善的指導)					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: 対象者は 10代 ~ 50代位までと多様。 カウンターパートは男性 (47歳)、養鶏指導に携わっている。					
⑤ 現地で利用できる機材: 特に無し。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し					
⑦ 使用する言語: スpanish (グアラニー語)					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 庭先で地鶏の放飼いの段階を少しでも向上させるべく 初代隊員は、担当地区農家へ巡回指導を行なった。それは農家の自給自足のために、そして 軌道に乗った段階で販売して収入の向上を目指した。地元も、スローペースである、しかし 定着する指導を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと) (養鶏技術、知識) (管理技術一般) (ワクチン接種) 農業に関する一般知識 (野菜栽培他) 養鶏経験					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 昭和 2 年 9 月 7 日

調査者氏名 渡辺 川貞子
石濱 由美子

364-89-013

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
パナマ	(現地公用語) <u>Avicultura</u> (日本語) <u>142 養鶏</u>	新規 (交替)	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	3 年 8 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称 (現地公用語) <u>Ministerio de Agricultura y Ganadería</u> (日本語) <u>農林省農林普及局</u> ② 隊員勤務先名称: <u>Agencia de S.E.A.G. Concepción</u> 日本語名称 (SEAG コンセプション事業所) 所在地: <u>Ciudad de Concepción de Dpt. de Concepción</u> 主要都市 (アスンシオン) から 550 キロ					
③ 事業規模及び内容: <u>農林省下にある S.E.A.G. は全国に 136ヶ所の事業所を持ち、主に農民のために、その生活の向上に関する広範囲にわたる指導 (農業技術全般から生活改善: 栄養、衛生、手工芸等) を行なっている。当事業所は 4つの事業支所の中の一つである。所長、農業技術師、農業技能士、獣医師、他で</u>					
④ 設備概要 (写真添付が望ましい): <u>事務所棟 (棟 8 部屋) 車庫 (四駆車 2 台) 構成されている。</u>					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: <u>養鶏指導員</u>					
② 技術の範囲: <u>養鶏に関する一般知識 (浅くは広範囲に) ワクチン計画、接種に関する業務、飼料関係についての知識があることが大変良い。</u>					
③ 業務の形態: <u>主に農家や協同体 (Comité) を巡回指導する。改良種の基本的な育て方から指導。農家の副業的に行なわれており、平飼、鶏舎設計より指導。現在初年度隊員が活動中で、卵の生産率も徐々に向上している。現隊員が市内より 15km、22km、32km 他に農家と協力して養鶏舎を作り、巡回指導している。自家配合飼料の作り方、養鶏舎の衛生、ワクチン投与等を SEAG 車庫 もしくは貸与車にて巡回する。通常は、SEAG 事務所へ他職員同様出勤する。</u>					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: <u>カウンターパート現在無し。SEAG の獣医師と時折、相談して仕事を進める。</u>					
⑤ 現地で利用できる機材: <u>養鶏舎は現地で製作。</u>					
⑥ 第 3 国人等の配置状況: <u>無 (野菜、家政 協力隊員 各 1 名)</u>					
⑦ 使用する言語: <u>スペイン語、フランス語</u>					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: <u>コンセプション市近郊で生産される卵は、同市の需要に追いつかないため、アスンシオン市より輸送便にて輸入されている。魚、肉、量に不足面があり、同市近郊での生産量を高めたいと云うのである。</u>					
(4) 隊員の資格・条件 (絶対条件について○印で囲むこと): <u>養鶏技術・知識</u> <u>ワクチン接種、畜産の知識、技術</u>					
※ 事務局記入					

135-A

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 9 月 7 日

調査者氏名 渡辺 順子
高橋 美恵

364-90-119

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
110ラグアイ	(現地公用語) Avicultura (日本語) 142 養鶏	新規 (交替)	(男) 人 (女) 人 (男女不問) 1 人	3 年 8 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Misistrerio de Agricultura y Ganaderia Servicio de Extensión Agrícola y Ganadera (日本語): 農牧省農牧普及局					
② 隊員勤務先名称: Agencia de SEAG San Estanislao 日本語名称(SEAGサンエスタスオ事業所) 所在地: Ciudad de San Estanislao de Dpto. San Pedro 主要都市(アシション)から 240 キロ					
③ 事業規模及び内容: 農牧省(SEAG)は全国に1364所の事業所を有し、営農栽培、飼育等の各指導に携わる最前線の機関である。当事業所は、県内数所に散在するSEAGの中央事業所である。監督官1名と職員2名(農業技術)で、綿、トモロコシ等の栽培指導、貸付業務他を行っている。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 民家(10カ所)を事務所に改装して使用。 (新築事務所は完成済、将来移転の予定)					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 養鶏指導員(事業所職員)					
② 技術の範囲: 飼育管理技術一般(飼料配合、鶏病、ワクネーション、鶏舎管理に関する知識、技術)					
③ 業務の形態: 通常は事業所に勤務し、週日農家に對し、産卵鶏改良1ペアの配布、飼育管理に関するアドバイスを中心に巡回指導を行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: カウンターパートは現在無し。					
⑤ 現地で利用できる機材: 無し。					
⑥ 第3国人等の配置状況: 無し。					
⑦ 使用する言語: スペイン語、アラニー語					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: サンエスタスオ周辺の農家の多くが鶏を飼っているが地鶏であるため、産卵数が少ない。又、病気(伝染病等)に強く、死亡率も高い。このような背景から新しい品種を導入し、ワクチン接種を実施し、安価な配合飼料を生産することにより、産卵数が向上し、農家の現金収入がより多く得られることが期待されている。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと) (養鶏技術・知識)(管理技術一般) (ワクチン接種の知識)					
※ 事務局記入					

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

記入 平成 2 年 3 月 14 日

調査者氏名

省掛 暁 大野 政義

41390020

受入希望国名	受入希望業種	区分	受入希望人数	受入希望時期	合格者名※
バブア ニューギニア	(現地公用語) Poultry Coordinator (日本語) 養鶏調整官(142)	新規 交替	(男) 1 人 (女) 人 (男女不問) 人	3 年 4 月	
(1) 配属先					
① 配属先名称(現地公用語): Department of Oro Province Div. of Planning & Coordination (日本語): Agri. & Livestock Unit (オロ州計画調整局 畜産課)					
② 隊員勤務先名称: Livestock Section (Poultry Coordinator) 本課名称(畜産係(養鶏散策)) 所在地: オロ州 ポボンテタ(州都) 主要都市(オロ市内)から 10					
③ 事業規模及び内容: 年に何回か雛・飼料をラエから輸入、農民に配付販売しているが、 現在は目立った事業はない。目標は孵化場の設立による定期的な雛・飼料 販売普及。					
④ 設備概要(写真添付が望ましい): 特になし。ポボンテタ農業学校の畜産施設有り。 (豚・牛用屠殺場 将来の鶏屠殺にも使える。冷蔵設備付属)。					
(2) 隊員の業務内容					
① 隊員の業務上の地位: 州畜産官の許可の養鶏担当官(Poultry Coordinator)					
② 技術の範囲: 技術 全般的な知識が必要、特に雛関係の技術。					
③ 業務の形態: Provincial Livestock Officer (州畜産官) の許可で働く。 当初は農民よりの注文に依る雛・飼料の協同購入のまとめ役、配付。普及活動は 重要で養鶏農家の訪問調査、指導を行なう。その後、孵化場の設立に は、その計画立案、予算書の作製等も行なう。孵化場完成後はその運営の 責任を負い、雛の生産、配付、飼料の販売、配付も行なう。					
④ 対象者及びカウンターパートの技術水準、学歴及び年齢: なし。					
⑤ 現地で利用できる機材: ポボンテタ農業学校の施設が使用可能な場合、鶏舎、元孵化場内の若干の 機材が使える。					
⑥ 第3国人等の配置状況: なし					
⑦ 使用する言語: なし。					
(3) 受入希望の背景と受入国の期待: 北ソロモン州の養鶏(孵化場)プロジェクトをモデルとし、 同様のプロジェクトを始めることを期待している。(北ソロモン州でのプロジェクトの 成果に刺激された事から、受入を期待している。					
(4) 隊員の資格・条件(絶対条件について○印で囲むこと): ○大学(農学部)卒、養鶏の実務経験					
※ 事務局記入					